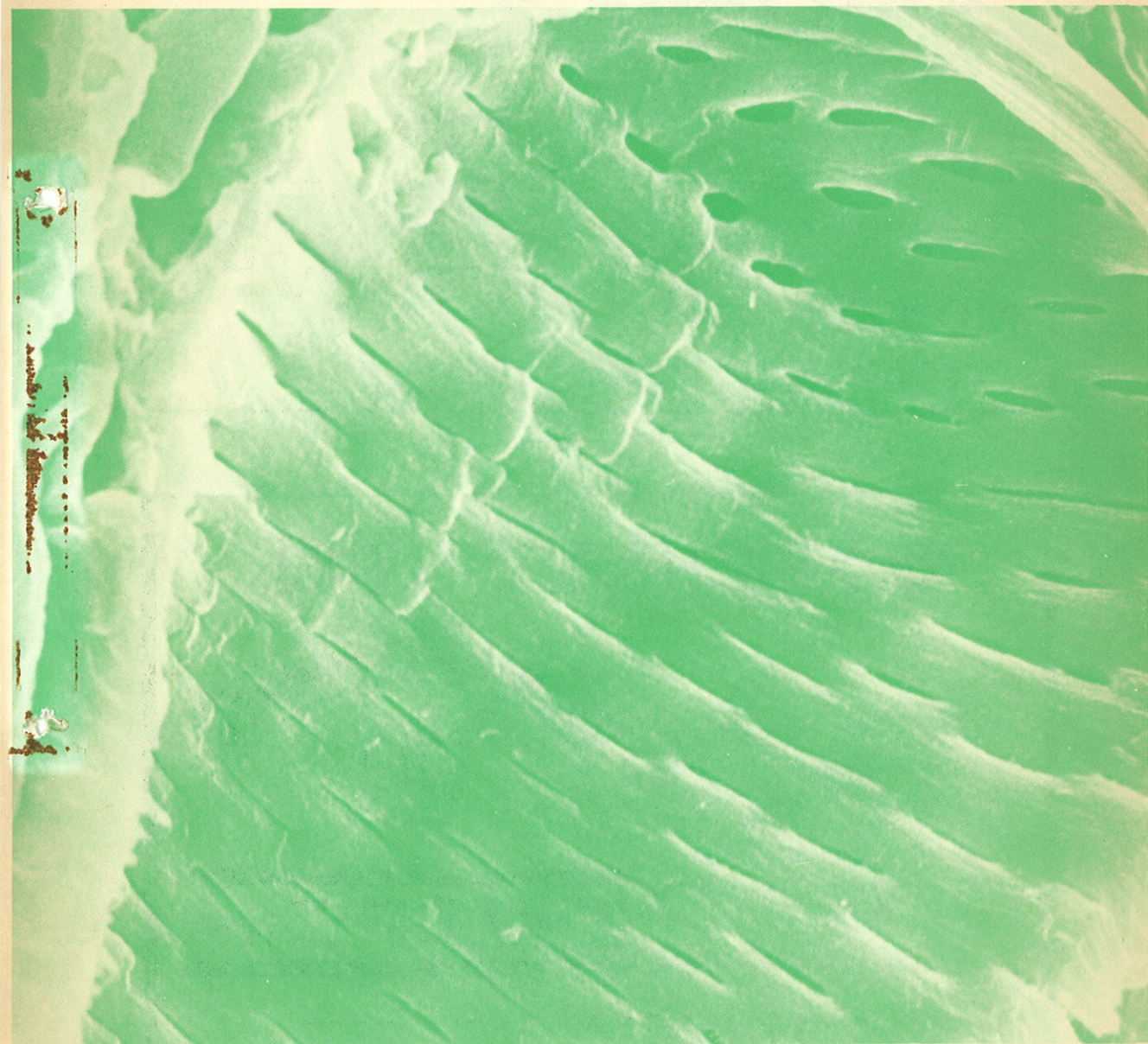


植調

第12卷第12号



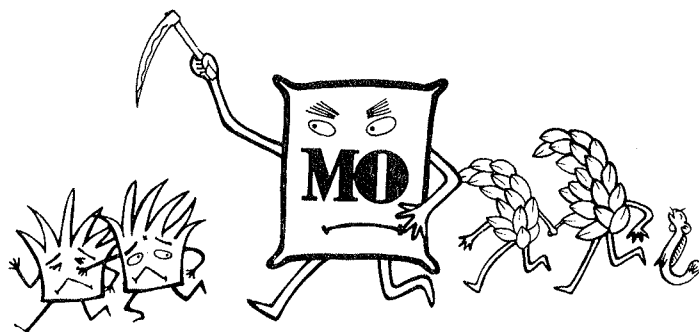
財団法人 日本植物調節剤研究協会編

安全でよく効く!

——水田除草剤——

MO粒剤-9

(CNP除草剤)



MO普及会

取扱会社 クミアイ化学、三共、北興化学、八洲化学、日本農薬、サンケイ化学、三井東圧農薬
事務局 東京都千代田区霞が関3-2-5 (霞が関ビル) 三井東圧化学株式会社内

効きめの長さで、5年間。

主流は抑草期間のより長いものへ——
機械移植栽培の普及とともに、水田初期除草剤は大きく変わりました。発売以来5年、エックスゴーニ粒剤はこうした時代の要求に的確に答えてきました。年ごとにご愛用者をふやし、信頼性をますます高めています。

®は日本農薬と石原産業の共有登録商標

信頼の輪をひろげる水田初期除草剤



○本剤のシンボルマークです

エックスゴーニ®粒剤

〈エックスゴーニ協議会〉



石原産業株式会社

〒102 東京都千代田区富士見2丁目10-30



日本農薬株式会社

〒103 東京都中央区日本橋1丁目2-5

資料請求券
エックスゴーニ
植調

南方造林とalang-alang

わが国の木材消費量の3分の2が輸入外材に占められるようになってから既に6年になる。戦後、林野庁が熱心に推進した植林地から木材が大量に生産される今世紀末になっても、木材自給の見通しは暗く、外材依存は避けられそうにもない。

外材はその産地によって南洋材、米材、北洋材とその他に大別される。戦前からラワン材の名で馴染みの深い南洋材が40～50%を含め、また、わが国では生産の少ない大径の広葉樹が多いので、きわめて大切な木材である。しかし、南洋材も無限ではなく、これら発展途上国の生活水準が上がり、意識が高まるにつれて伐採跡地の植林が要望され、最近では、木材伐出の代償として植林が義務づけられる傾向がみられる。さきに通産省が南洋材を扱う木材関連企業に補助金を出して、南方諸国に植林地をつくらせた南方造林は、上記の趣旨によるものである。

2年前から国際協力事業団がフィリピン政府の要請に応じてパンタバンガン地区の草原ではじめた植林は、大筋では南方造林の一つだが伐採地とは条件が著しくちがう。恐らく、焼畑農耕のため森林が焼き払われ、やがて地力がおちて放棄され、半湿地化した土地に、alang-alangなどイネ科草本が優占した荒蕪地である。植林のための地拵えや手刈刈の目的でDPAやTFPなどの除草剤が有効と思われるが、目下、人手があるので手刈を行っている。南方に数百万haあるこの種の草原に除草剤が使われる日も近いことであろう。

〔財団法人 日本植物調節剤研究協会理事 加藤善忠〕
〔社団法人 日本林業技術協会主任研究員〕

目次 (第12巻第12号)

野菜畑における除草剤の効率的使用法…2

＜野菜試験場久留米支場 松尾誠介＞

1. 野菜の種類による選択……………2
2. 雑草の種類による選択……………3
3. 土壌中の残効性による選択……………4
4. 土壌中の移動性による選択……………5
5. 処理方法・処理時期による選択…5
6. むすび……………6

昭和53年度水稻・畑作関係生育調節剤

試験成績概要……………6

＜財団法人 日本植物調節剤研究協会＞

昭和53年度水稻・畑作関係生育調節

剤判定結果および使用基準……………7

昭和53年度春夏作野菜花き関係除草剤・

生育調節剤試験成績概要……………7

＜財団法人 日本植物調節剤研究協会＞

昭和53年度桑園関係除草剤・生育調節

剤試験成績概要……………22

＜財団法人 日本植物調節剤研究協会＞

昭和53年度林業関係除草剤・生育調節

剤試験成績概要……………27

＜財団法人 日本植物調節剤研究協会＞

外国文献抄録……………30

植調協会だより……………31

野菜畑における 除草剤の効率的用法

農林水産省野菜試験場久留米支場 松尾誠介

除草剤の効率的用法とは、除草剤処理による除草効果を確実に発揮し、栽培野菜への雑草害を回避すること、ならびに除草剤処理が野菜の生育・収量に悪影響を与えず（薬害）、省力・安全に低経費で行うことにある。

そのためには、除草剤の原理・特性に基づいた除草剤の選択・用法にあるといえる。

除草剤の原理は、除草剤の選択雑草性の利用である。これは野菜と雑草の生理的・生化学的な微妙な差、野菜と雑草の生育の差および野菜と雑草の種子の位置の差などによって除草剤の選択雑草性が発揮されるものである。そこで野菜の種類や栽培法あるいは雑草の種類に応じた除草剤の使い分けや処理法が必要となってくる。その他、後作物・周辺作物・魚介類・使用者への悪影響あるいは生産物の汚染を考慮した除草剤の選択・用法が必要である。そのため、登録制度が設けられており、登録済の除草剤は昭和52年現在26種類（野菜適用・剤型は考慮せず）がある。これらの登録除草剤は、それぞれの作用特性から適用野菜の種類・作型・使用時期、適用雑草の種類・時期（生育）、使用地域・土壌条件それに使用量ならびに使用上の注意など、使用基準が作られている。除草剤の使用にあたっては安全にかつ効果的見地からこれらの使用基準を遵守することが、除草剤の効率的使用の基本である。自己本位の使用は、除草剤の特性からしても非常な危険をとめない、厳につつし

むべきである。

除草剤の選択の第1手順としては、栽培野菜に適用できる除草剤を調べる。多種類の除草剤が適用できる場合は、使用条件に応じた、すなわち栽培方法・作型や対象畑の雑草の種類と土壌の性質あるいは後作物との関連を考慮して、多種類の除草剤の中から選択することとなる。また適用出来る除草剤が限られている場合は、その特性が最大に引き出される用法・栽培法を検討することになる。

1. 野菜の種類による選択

野菜用として登録されている除草剤は26種類（昭52. 剤型考慮せず）で、このうち適用野菜の種類が多い。すなわち、汎用的といえる野菜の除草剤として次のものがあげられる。

パラコート（28種類の野菜、以下同じ）、SAP・プロメトリン（14）、IPC、NIP、CAT（11）、トリフルラリン（10）であり、特定の野菜に適用が限られている除草剤はニトラリン（キャベツ）、ベスロジン（レタス）、IPC・DCMU（タマネギ）、MCC（タマネギ）、ベンチオカーブ（レタス）、EPTC（インゲン）、CAT・IPC（タマネギ）、ACN（レンコン）などがある。また野菜別に適用できる除草剤の種類が多いもの、すなわち多種類の除草剤の中から使用条件（栽培法など）に応じて選択が可能な野菜としては、イチゴ・

第1表 登録除草剤の適用野菜

	イ チ ゴ	ト マ ト	ピ ー マ ン	ナ ス	キ ュ ウ リ	ス イ カ	レ タ ス	キ ャ ベ ツ	ハ ク サ イ	ホ ウ レン ソ ウ	パ セ リ	ミ ツ バ	ニ ン ジ ン	ダ イ コ ン	ゴ ボ ウ	タ マ ネ ギ	そ の 他	適 用 種 野 菜 数
1. CMMP (ダクロン)	○	○									○	○	○					5
2. アラクロール (ラッソー)	○	○						○	○	○				○				6
3. ジフェナミド (ダイミッド, エナイド)	○	○	○	○														4
4. トリフルラリン (トレファ ノサイド)		○		○		○	○	○	○				○	○		○	トウガラシ.	10
5. ニトラリン (プラナビアン)								○										1
6. ベスロジン (バナフィン)							○											1
7. DCMU (カーメックスD, ダイロン, ジウロン)																	ショウガ, ラッキョウ.	2
8. リニュロン (アッファロン, ロックス)											○	○	○			○	ニラ, アスパラガス, ヤマノイモ, サトイモ.	8
9. IPC (クロロIPC)	○						○	○	△	○			○		○	○	ソラマメ, インゲン, アスパラガス.	11
10. IPC・リニュロン (セル ビーン)																	インゲン.	1
11. IPC・DCMU (ハービ サン)																○		1
12. MCC (スエップ)																○		1
13. ベンチオカーブ (サターン)							○											1
14. EPTC (エプタム)																	インゲン (北海道).	1
15. NIP (ニップ, ハーブ カット)	○					○	○	○	○			○	○	○	○	○	カブ.	11
16. ONP (MO)								○	○				○	○	○			5
17. クレダジン (クサキラー)	○	○	○															3
18. パラコート (グラモキソン)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	△	○	その他12種類の野菜.	28
19. レナシル (レンザー)	○									○								2
20. CAT (シマジン)	○							○	○	○				○		○	ソラマメ, エンドウ, ラッキ ョウ, ニンニク, サトイモ.	11
21. アトラジン (ゲザプリム 50)																	アスパラガス.	1
22. プロメトリン (ゲザガー ド50)	△	○									△	△	○	○				6
23. CAT・IPC (シマジン ・IPC)																○		1
24. ACN (モゲトン)																	レンコン.	1
25. SAP・プロメトリン (エス)		○		○	○	○	○	○	○			○	○	○		○	ネギ, シュンギク, コカブ.	14
26. 石油 (シルマゾール25)												○	○					2
適用除草剤の種類数	10	8	3	4	2	4	7	9	8	5	4	7	10	8	4	10		

注). 第1～4表: 日本植物調節剤研究協会編 1978年除草剤・生育調節剤使用基準より作成.

△登録除草剤であるが, 都道府県の使用基準にない除草剤.

ニンジン・タマネギ（10種類の除草剤、以下同じ）、キャベツ(9)、トマト・ハクサイ・ダイコン(8)、レタス(7)があげられ、これらの野菜では、使用条件に応じて選択する。一方、選択の余地が少ないものとして、キュウリ（パラコート、SAP・プロメトリン）、メロン（パラコートのみ）などがあげられ、これら野菜は重要野菜で、とくにウリ科野菜の除草剤が手薄になっており、早急な開発・登録がまたれている。

2. 雑草の種類による選択

除草剤の作用特性として、雑草の種類によって除草効果が異なる除草剤がある。一方野菜畑における雑草は、地域や土壌あるいは今までの栽培条件によって草種が異なり、また単一除草剤の連用によって特定雑草が優先雑草として繁茂している場合がある。そこで、適用野菜畑の雑草状況に応じた選択が必要となる。

特定の雑草に対して除草効果の低い除草剤として、トリフルラリン：ツユクサ・キク科・アブラナ科の雑草に効果低い(以下同様)。

ジフェナミド：ツユクサ・ナス

科・キク科、ベスロジン：ツユクサ・カヤツリグサ・キク科、CNP：マツバイ・ナデシコ科、リニュロン、DCMU、プロメトリン、石油：カラカサバナ科があげられる。これらの除草剤は、特定の雑草に対して効果の低い、裏返して

第2表 登録除草剤の適用雑草

畑作1年生	畑作1年生 広葉<イネ科	広葉>イネ科	備 考
CMMP	アラクロール		
ジフェナミド			ツユクサ、ナス科、キク科除く。
トリフルラリン			ツユクサ、キク科、アブラナ科除く。
ニトラリン			
ベスロジン			ツユクサ、カヤツリグサ、キク科除く。
DCMU			
リニュロン			カラカサバナ科、耐性あり。
	I P C		スズメノテッポウ、ハコベ、タデ類に特効。
I P C・リニュロン			オオイヌタデ、ハコベ、シロザ、タデ類等。
I P C・DCMU			
MCG			ノビエ、メヒシバ、エノコログサ、アカザ等1年生。
ベンチオカーブ			
EPTC			多年生イネ科含む。
N I P	N I P		イネ科属間選択性あり（イネ<ノビエ：根部）。
	CNP（発芽時） CNP（1～2葉時）		マツバイ、ナデシコ科は耐性あり。
クレダジン			
	パラコート		
レナシル			
GAT			
	アトラジン		
プロメトリン			カラカサバナ科は耐性あり。
GAT・I P C			ノビエ、メヒシバ、スズメノテッポウ、ハコベ、タネツケバナ等。
		A O N	ウキクサ類。
	S A P・プロメトリン		ノビエ、メヒシバ、アカザ等。
石 油			メヒシバ、ハコベ、アカザ、ツユクサ、スズメノカタビラ、スベリヒユ、タデ類、カラカサバナ科は耐性あり。

いば野菜の種類がその科に属しておれば安全に使用出来ることをも意味している。

これらの除草剤の連用は、該当雑草の繁茂が問題となる場合があり、該当雑草の手取除草等を組合せた雑草防除対策が必要で、該当雑草が

多い場合は使用をさしひかえ、別種の除草剤を導入することが望ましい。しかしながら、適用除草剤種類が少なく除草剤選択の余地がない場合は、耕種的除草体系を考慮した使用法をとらなければならない。また計画的な輪作など作付体系の考慮などが必要である。

また広葉雑草よりイネ科雑草に効果が高い除草剤として、パラコート、アラクロール、IPC、アトラジン、SAP・プロメトリンがあり、これらの除草剤は使用畑の広葉とイネ科雑草の優先度を考慮して選択することが必要である。

3. 土壌中の残効性による選択

野菜用の除草剤は大部分土壌処理型であり、土壌中における残効の程度は除草剤によって異なっている。一方、野菜の栽培期間は一般に短く、年間反復して各種野菜・作物が作付される場合が多く、残効の程度によっては後作物に薬害を生ずる恐れがある。

第3表 登録除草剤の残効性・移動性

土 壌 中 の 残 効 性			土 壌 中 の 移 動 性		
長(21～30～)	中(11～20 日)	短(2～10 日)	小 (1～2cm)	中 (2～4cm)	大 (4～6cm)
ジフェナミド			CMMP	アラクロール	ジフェナミド
CMMP			トリフルラリン		
アラクロール			ニトラリン		
トリフルラリン	ニトラリン		ベスロジン		
ベスロジン			DCMU		
DCMU			リニュロン		
リニュロン			IPC		
IPC			MCC		
MCC			ベンチオカーブ		
ベンチオカーブ			NIP		
NIP			CNP		
CNP			クレダジン		
クレダジン			パラコート		
レナシル			GAT		
GAT			ACN		
ACN			アトラジン		
アトラジン			プロメトリン		
プロメトリン			SAP・プロメトリン		
SAP・プロメトリン					

土壌中の残効性が長い除草剤としては、CMMP (約30日)、ジフェナミド (1～2カ月)、トリフルラリン、MCC、クレダジン、レナシル (30日以上)、DCMU (約50日)、IPC (低温下40～50日)、CAT (40～50日)、アトラジン (>CAT)、SAP・プロメトリン (約40日) があげられる。これらの残効性は土壌の種類・地温・降雨量によって変動するが、後作物への影響および反復使用による蓄積を配慮した選択が必要である。

4. 土壌中の移動性による選択

土壌中の移動性は、除草剤の特性ならびに土壌の性質によって変動する。また水の移動によっても変化する。一般の土壌処理型の除草剤は、土壌表層に吸着されて除草効果を発現するもので、土壌中の移動が大きい場合、野菜に対して薬害が生じやすく、又除草効果も劣ることとなる。

特性として移動性の大きい除草剤は、ジフェナミド (4～6 cm)、アラクロール (2～3 cm)、アトラジン (やや大) などがあり、IPCは移動性は小さい部類であるが、砂質土壌ではやや大となり、またニトラリンは砂土を除く適用となっており、注意が必要である。

土壌の性質としては、腐植の多い土壌では腐植に吸着され移動性が

小さく、腐植の少ない砂質土では吸着力が小さく、また低湿地では水による移動が大きい。これらの移動性の大きい土壌での使用は、処理薬量を少なくして薬害を回避する配慮が必要であり、また移動性の小さい除草剤を選択することが望ましい。

5. 処理方法・処理時期による選択

除草剤の作用性から主として除草剤が附着した部分のみに作用する接触型の除草剤、除草剤が吸収移行して作用する移行型の除草剤、および両者の作用をもつ接触移行型の除草剤に大別出来る。この作用性が基本となって、処理方法・時期が定まってくる。接触型の除草剤は、雑草生育期に雑草茎葉に散布し、移行型は土壌に散布し、雑草の発芽・生育を抑制して除草効果を発揮させるものである。

第4表 登録除草剤の作用性

接 触 性	接触・移行性	移 行 性
GMMP	リニュロン	アラクロール DCMU
パラコート	MCC	ジフェナミド IPC
ACN	NIP	トリフルラリン ベンチオカーブ
CNP		ニトラリン レナシル
	石油	ベスロジン CAT
		プロメトリン SAP・プロメトリン
		アトラジン

接触型の除草剤の代表的なものにパラコートがあり、これは緑色植物に効果があり（効果の程度は植物の種類によって多少異なるが）栽培作物の生育期に作物にかからぬよう畦間散布する。処理可能期間が長い特徴があり、野菜の栽培に広く利用されている。しかし、使用基準として葉・根菜類では収穫前30日以内、総使用回数3回以内、イチゴでは同120日・1回、果菜類で同14日・3回以内と規制されているので、処理時期・回数に注意しなければならない。そ

の他接触型あるいは接触移行型として7種類の除草剤があるが、いずれも（ACNを除く）その接触性はパラコートに比べ強力でなく、幼植物（雑草2～3葉期）の雑草兼土壌処理を行なう。

移行型の除草剤は数多くあり、その使用法は土壌処理となるが、その基本は雑草発芽前に処理することである。また野菜の生育期との関係はそれぞれの除草剤の特性によりは種前処理、種後処理、定植前処理、定植後処理など細かく定められており、処理可能期間が限定されており適期処理をしなければ除草効果が劣ったり、薬害を生ずる恐れがあり注意しなければならない。

6. む す び

除草剤の効率的使用のため以上のことがらを中心に除草剤の価格も経営的に考慮し、除草剤の選択を行ない、個々の除草剤に明示された処理法（適期・均一・適正量散布など）に従い使用することが基本である。その他、周辺作物への飛散防止あるいは他の農薬との近接散布は薬害を生ずる場合があり、注意が必要である。除草剤の使用は植物の微妙な生理・生態の差を利用したものであり、除草剤のみにたよる雑草防除は使用法によっては特定雑草の繁茂・環境汚染等につながる危険をとまなう場面がないとはいえない。そこで、現今では雑草防除の中心は除草剤の利用であるが、除草剤のみに偏重せず、総合的な耕種法、例えば輪作、手取除草等を組合せた体系的な観点から除草剤の選択・使用法を心がけなければならない。

昭和53年度水稻・畑作関係 生育調節剤試験成績概要

財団法人 日本植物調節剤研究協会技術部

昭和53年度水稻・畑作関係生育調節剤試験成績検討会は、昭和53年12月12日(火)、日本都市センター(東京都千代田区平河町2-4-1)において開催された。ここに、その結果の概要を報告する。本年度供試された点数は、水稻関係では作用性試験が4剤で6点、適用性試験は6剤の28点、のべ総点数は34点であった。一方、畑作関係では、作用性試験が1剤で1点、適用

性試験が8剤で19点、のべ点数20点の試験が実施された。

また、マルチ関係では6種の試験が実施され、その結果について報告、検討が行われた。なお、これについては、すでに当誌第12巻第11号に記載されているので参照されたい。

試験成績の検討の後、次表の通り判定結果が発表された。

昭和53年度 水稻・畑作関係生育調節剤判定結果および使用基準

I. 水稻関係

薬 剤 名	有効成分および含有率	試 験 目 的	判 定	実用化に対する処理法	継 続 の 内 容
1) SG-7803 液	・ヒドロキシイソキサゾール 30%	・低温条件下に於ける登熟歩合の向上。 〔作用性〕	継		・処理時期の検討(出穂期を中心に処理)。 ・作用性および適用条件等について更に検討する。
粉	4%	・苗素質の向上。 〔昭.47年度〕	実	・箱育苗。 ・箱当たり成分量0.32gまでの使用量で、播種前床土に混入する。 ・適用地域：全域。	
2) KG-772 顆粒	・未公開	・健苗育成。 ・生育促進。 〔作用性〕	継?		・効果が判然としない。
3) サイトザイム 液	・未公開	・生育促進及び増収効果。 〔作用性〕	継		・作用特性の明確化。 ・適用地域と適用条件の検討。
4) GF-030 液	・ワックス 10%	・移植後の萎凋防止効果。 〔作用性〕 〔適用性〕	実・継	・10~15倍液を移植当日に100~150ml/箱処理する。 ・適用地域：寒地。	・適用地域の拡大。
5) カルベパー 粉G	・CaC ₂ 35%	・箱育苗時の健苗育成および根がらみ防止。	中止		
		・湛水直播による発芽、苗立の安定化。	実・継	・粉衣量：浸漬籾100gに対し100gを粉衣して播種する。	・低温条件下での粉衣量の検討。

薬 剤 名	有効成分および含有率	試 験 目 的	判 定	実用化に対する処理法	継 続 の 内 容
5) カルパー (つづき)		[昭.52年度]		・適用条件：湛水直播.	
6) カルパー 粒	Ca O ₂ 54%	・還元田における 活着および初期 生育の安定化. ・収量の安定化. ・稲ワラすき込み による活着不良 防止, 根ぐされ 防止.	実・継	・400g ~ 800g/a を土中に(生ワラと 一緒に)混和する. ・適用地域：全域.	・麦ワラ使用田での効果の 検討.
7) ベンジルアデニ ン 液	・N, 6-ベンジルア ミノプリン 3%	・老化防止. ・活着促進.	実・継	・稚苗, 中苗で適用. ・1~1.5葉期に10~ 20PPm液を50ml /箱散布する. ・適用地域：寒冷地以 北.	・生育後期処理(登熟向上) での適用性について検討. ・温暖地, 暖地での再検討.
8) NGR-10 粒	未 公 開	・中苗箱育苗での 徒長防止, 活着 初期生育の促進.	継		・剤の改良. ・施用方法の再検討.

II. 畑 作 関 係

薬 剤 名	有効成分および含有率	試 験 目 的	判 定	実用化に対する処理法	継 続 の 内 容
1) ベンジルアデニ ン 液	・N, 6-ベンジルア ミノプリン 3%	(小豆) ・着莢増収効果.	継		・試験点数不足. ・効果不明確.
2) ジクワット 液	・1,1-エチレン-2, 2-ビピリジウムジ ブロミド 30%	・茎葉枯凋効果. (菜豆)	実	(菜豆) ・熟葉歩合が50%以上 になった時, 30~50 ml/aを茎葉に処理 する. 1. 刈り取り後の作 業を容易にする為 に処理する.	
		(小豆) [昭.52年度]	実	・収穫7日前に, 15~ 30ml/aを散布する. 1. 刈り取り後の作 業を容易にする為 散布する. 2. 熟葉歩合30%以 上であれば減収は 大きくない.	
		(馬鈴薯)	実	・開花始後30~35日 から収穫数日前まで 1回~2回, 30~50 ml/aを10l/aの 水量で散布する.	
3) KP-1100 乳	・ドデシルベンゼンス ルホン酸カルシウム 塩 25%	(落花生) ・摘花による増収 効果.	実	・300倍液20l/aを 開花後30日以後に散 布し, 更に10日~2週 間後もう一度, 散布する. ・適用地域：寒冷地以西.	
4) GF-010 液	・ワックス 10%	(馬鈴薯) ・地下部の生長促 進. [作用性] [適用性]	継		・効果不明. ・試験点数不足.
5) KG-772 顆粒	・未公開	(馬鈴薯) ・萌芽促進による 増収効果.	継?		・効果不明.
6) OK-301SA 液	・マレイン酸ヒドラジ ドカリウム 22%	(馬鈴薯) ・貯蔵中における 萌芽抑制.	保留		・後日の試験結果により判 定.
7) サイトザイム 液	・未公開	(馬鈴薯) ・増収効果.	継		・試験点数不足.

昭和53年度春夏作野菜花き関係 除草剤・生育調節剤試験成績概要

財団法人 日本植物調節剤研究協会技術部

昭和53年度春夏作野菜花き関係除草剤・生育調節剤試験成績検討会は、昭和53年12月7日(木)、8日(金)の2日間にわたり、東京トラック事業健康保険組合「健保会館」5階大会議室(東京都千代田区四番町5-7)において開催し、試験場関係者等41場所71名、委託関係者40社58名、が参集し、除草剤42剤(138点)、前回未検討除草剤6剤(7点)生育調節剤10剤(26点)について試験成績の報告後、慎重な検討が行われた。その判定結果を示すと、次表のとおりである。

昭和53年度 春夏作野菜花き関係除草剤・生育調節剤試験薬剤一覧ならびに判定表

I. 除 草 剤

対象作物名 〔作型・栽培法〕	薬剤名・剤型 ●種類名 ○商品名	有効成分 および含有率	委託社名 (会社)	試験実施場所	試験の種類 およびねらい (対象雑草草種)	処理方法; 処理 時期; 散布薬量 (製品/a)	新継 の別 今回 判定	判 定 内 容 および理由
1. 野菜一般 〔露地〕	(1) B1-883 乳剤 ● _____ ○ _____	新規化合物	クミアイ 化学工業	野菜試盛岡支 場、久留米支 場 ¹⁾	基礎試験 効果・薬害 の検討 〔畑地一年 生雑草、 特にイネ 科。〕	茎葉処理; は種 後、定植後、雑 草生育初期; 15, 20, 30ml.	新 継	試験年次不 足。 成分未公開。 (イネ科雑 草を対象と し、試験方 法考慮のこ と。)
〔同上〕	(2) G-315 水和剤 ● オキサジ アゾン ○ ロンスタ ー水和剤	5-tert-ブ チル-3-(2, 4-ジクロル -5-イソプ ロボキシフェ ニル)-1,3, 4-オキサジ アゾリン-2 -オン 50%	昭和ロー ディア化 学	野菜試盛岡支 場。	基礎試験 適用作物・ 処理時期使 用量につい て検討。 〔畑地一年 生雑草全 般、但し ハコベ・ ノミノフ スマを除 く。〕	全面土壌処理; は種後、定植後、 雑草発生前; 10, 20g.	新 継	試験年次不 足。 (薬量を下 げた方が望 ましい。)
〔同上〕	(3) KC-781 水和剤 ● _____ ○ _____	未公開 75%	科研化学	野菜試盛岡支 場、久留米支 場。	基礎試験 適用作物・ 処理時期使 用量につい て検討。	全面土壌処理; は種後、定植前、 雑草発生前; 50, 65, 80g.	新 継	試験年次不 足。 成分未公開。

対象作物名 〔作型・栽培法〕	薬剤名・剤型 ●種類名 ○商品名	有効成分 および含有率	委託者名 (会社)	試験実施場所	試験の種類 およびねらい (対象雑草草種)	処理方法; 処理 時期; 散布薬量 (製品/a)	新継 の別 今回 判定	判定内容 および理由
1.野菜一般 〔露地〕 (つづき)	(3) KO-781 (つづき)				〔畑地一年 生雑草全 般、タデ 類除く。〕			
〔同上〕	(4) SSH-42 乳剤 ●イソキサム ○	1-(5-tert- ブチルイソ キサゾール- 3-イル)- 3-メチルカ ーバメート 50%	塩野義 製薬	野菜試験岡支 場、久留米支 場。	基礎試験 散布適期の 検討および 除草効果の 確認。 〔畑地一年 生雑草、 メヒシバ、 タデ、ア カザ、ヒ ユ、ハコ ベ、ツユ クサ。〕	① 全面土壌処 理; 定植前、 雑草発生前; 20, 30, 40 ml. ② 茎葉兼土壌 処理; 活着後、 雑草発生前 ~摘期; 20, 30, 40 ml.	新 継	試験年次不 足。
2.キャベツ 〔春・夏ま き露地移 植〕	(1) CG-119 乳剤 ● ○	2-エチル- 6-メチル- N-(2-メ トキシ-1- メチルエチ ル)-クロロ アセトアニリ ド 50% (1 l 中に有 効成分 500 g を含有)	日本チバ ガイギー	岩手園試, 群 馬園試, 岐阜 農試, 広島農 試, 福岡農試 畑作試験地。	適用性試験; 効果・葉害 について検 討; (畑地一年 生雑草)。	うね間・株間土 壌処理; 定植後、 雑草発生前; 10, 20, 30 ml.	新 継	試験年次不 足。
〔同上〕	(2) DCPA 水和剤 ●DCPA 除草剤 ○DCPA 水和剤	3,4-ジクロ ルプロピオン 酸アニライド 50%	保土谷化 学工業	北海道立道南 農試, 岩手園 試, 群馬園試, 長野農総野菜 試, 新潟園試。	適用性試験 効果・葉害 について検 討。 (畑地一年生、 雑草)。	うね間茎葉処理 ; 活着後, 雑草 生育初期; 300, 500 g.	新 継	試験年次不 足。
3.ホウレン ソウ 〔春~夏ま き露地直 はん〕	(1) NP-48 Na 水溶剤 ●アロキシ ジン ○クサガード	2-(1-ア リルオキシア ミノブチリデ ン)-5,5- ジメチル-4- メトキシカ ルボニル-シ クロヘキサ	日本曹達	埼玉園試, 愛 知農総試験研, 岐阜高冷地農 試, 福岡園試。	適用性試験 イネ科専用 茎葉処理剤 としての効 果の検討。 (イネ科一年 生雑草)。	全面茎葉処理; 生育期, イネ科 雑草 2~5 葉期; 10, 15 g. 〔1部CAT水 和10g等は種 後土壌処理と の体系処理。〕	新 継	試験年次不 足。

対象作物名 〔作型・ 栽培法〕	薬剤名・剤型 ●種類名 ○商品名	有効成分 および含有率	委託者名 (会社)	試験実施場所	試験の種類 およびねらい (対象雑草草種)	処理方法；処理 時期；散布薬量 (製品／a)	新継 の別 今回 判定	判定内容 および理由
3.ハウレン ソウ (つづき)	(1) NP-48 (つづき)	ン-1,3-ジ オンNa塩 75%						
4.ネギ 〔春～夏ま き露地移 植本畑〕	(1) SD-11831 水和剤 ●ニトラリ ン ○プラナビ アン	4-(メチル スルフォニル) -2,6-ジニ トロ-N,N-ジ プロピルア ニリン 50%	プラナビ アン普及 会,(事務 局；シエ ル化学)	福島園試, 埼 玉園試, 千葉 農試, 鳥取野 菜試, 福岡園 試。	適用性試験 適用性拡大 および効果 確認。 (畑地一年生 雑草)。	全面土壌処理； 定植後, 雑草発 生前；15, 20, 25g。	新 継	試験年次不 足。
5.タマネギ 〔春まき露 地移植本 畑〕	(1) B-3015 ・P 粒剤 ●ベンチオ カーブ・ プロメト リン ○サターン バアロ	ベンチオカー ブ；S-(4- クロルベン ジル)-N,N- ジエチルチ オカーバメー ト 8% プロメトリン； 2-メチル メルカプト -4,6-ビス イソプロル アミノ-S- ートリアジン 0.8%	クミアイ 化学工業	北海道立中央 農試, 北見農 試。	適用性試験 適用性の検 討。 (畑地一年生 雑草)。	全面土壌処理； 定植後, 雑草発 生前；400, 500, 600g。	新 継	試験年次不 足。
〔同上〕	(2) CAT・IPC 水和剤 ●CAT・ IPC ○シマジ ンIPC	CAT；2- クロル-4, 6-ビスエ チルアミノ -S-トリ アジン 10% IPC；イソ プロピル- N-(3- クロルフェ ニル)カー バメート 30%	日産化学 工業	北海道立中央 農試, 北見農 試。	適用性試験 体系処理で の実用性評 価。 (畑地一年生 雑草)。	全面土壌処理； 活着後, 雑草発 生前～発生始期 ；25g(活着15 日後), 25, 35g (定植30日後)。	継 継	試験年次不 足。
〔同上〕	(3) DBN 6.7 粒剤 ●DBN ○カソロン 6.7 粒剤	2,6-ジクロ ルベンゾニ トリル 6.7%	北興化学 工業	北海道立中央 農試, 北見農 試。	適用性試験 スギナに対 する効果。 (スギナ)。	全面土壌処理； タマネギ茎葉倒 伏始期, 雑草生 育中；400, 500, 600g。	継 実	〔寒地；ス ギナ対象〕 タマネギ 茎葉倒伏 始期(8 月中旬ま

対象作物名 〔作型・栽培法〕	薬剤名・剤型 ●種類名 ○商品名	有効成分 および含有率	委託者名 (会社)	試験実施場所	試験の種類 およびねらい (対象雑草草種)	処理方法；処理 時期；散布薬量 (製品／a)	新継 の別 今回 判定	判定内容 および理由
5.タマネギ (つづき) 〔春まき露 地移植本 畑〕	(3) DBN 6.7 (つづき)							で), 400 ～ 600g, 全面土壌 処理。
〔同上〕	(4) DCPA 水和剤 ● DCPA 除草剤 ○ DCPA 水和剤	3,4-ジクロ ルプロピオン 酸アニライド 50%	保土谷化 学工業	北海道立中央 農試, 北見農 試。	適用性試験 効果・被害 について検 討。 (畑地一年生 雑草)。	茎葉処理；活着 後, 雑草生育初 期；300,500g。	新 継	試験年次不 足。
〔同上〕	(5) G-315 水和剤 ● オキサジ アゾン ○ ロンスター	オキサジアゾ ン 50%	昭和ロー ディア化学	北海道農試。	適用性試験 効果・被害 について検 討。 (畑地一年生 雑草)。	土壌混和处理； 移植前；10,20g。	新 継	試験年次不 足。
〔同上〕	(6) KC-781 水和剤 ● _____ ○ _____	未公開 75%	科研化学	北海道農試, 北海道立中央 農試。	適用性試験 効果・被害 について検 討。 (タデを除く 畑地一年生 雑草)。	全面土壌処理； 活着後, 雑草発 生前； 50, 65, 80g。	新 継	試験年次不 足。 成分未公開。
〔同上〕	(7) KT-55 水和剤 ● _____ ○ _____	未公開 50%	協和醗酵 工業	北海道農試, 北海道立中央 農試, 北見農 試。	適用性試験 生育期の茎 葉処理によ る雑草の防 除。 (畑地一年生 広葉雑草)。	全面茎葉処理； 生育中(活着30 日後), 雑草5葉 期頃まで(平均 3葉期)；20g (500倍液), 40g(250倍液)。	新 継	試験年次不 足。 成分未公開。
〔同上〕	(8) NP-48 Na 水溶剤 ● アロキシ ジン ○ クサガー ド	2-(1-ア リルオキシア ミノブチリデ ン)-5,5- ジメチル-4- メトキシカル ボニル-シ クロヘキサン -1,3-ジオ ンNa塩 75%	日本曹達	北海道農試, 北海道立中央 農試, 北見農 試。	適用性試験、 イネ科専用 茎葉処理剤 として全面 散布による イネ科雑草 防除。 (畑地一年生 イネ科雑草)。	全面茎葉処理； 生育中, イネ科 雑草2～5葉期 ；10, 15g。 〔1部アイオキ シニル10ml など広葉雑草 茎葉処理剤と の現地混用。〕	継 実・ 継	実：〔寒地； 春まき移 植〕 生育期イ ネ科雑草 2～5葉 期(6月 中旬まで), 10～15g 全面雑草 処理。 継：(試験年

対象作物名 〔作型・栽培法〕	薬剤名・剤型 ●種類名 ○商品名	有効成分 および含有率	委託者名 (会社)	試験実施場所	試験の種類 およびねらい (対象雑草草種)	処理方法; 処理 時期; 散布薬量 (製品/a)	新継 の別	判定内容 および理由
							今回 判定	
5.タマネギ (つづき) 〔春まき露 地移植本 畑〕	(8) NP-48 (つづき)							次不足に より効果 確認。 混合処理 について。
〔同上〕	(9) RH-315 水和剤 ●プロピザ ミド ○カーブ	3,5-ジクロ ル-N-(1, 1-ジメチル -2-プロピ ニル)ベンズ アミド 50%	東京有機 化学工業, 三洋貿易	北海道立中央 農試, 北見農 試。	適用性試験 効果および 薬害の検討。 有効期間の 検討。 〔畑地1年生 雑草および スギナ〕	全面土壌処理; 活着後, 雑草発 生前~発生始期 ; 20, 40, 60g.	継 継	効果不十分 につき, 薬 量と処理時 の条件につ いて再検討。
〔同上〕	(10) S-28U 粒剤 ●ブタミホス (旧メタク レホス) ○クレマー ト	0-エチル- 0-(3-メ チル-6-ニ トロフェニル) -N-セカン ダリーブチル ホスホロチオ アミデート 3%	U-クレ マート研 究会, (事務局 ; 住友化 学工業,	北海道立中央 農試, 北見農 試。	適用性試験 効果, 薬害 の確認。 (畑地1年生 雑草)。	全面土壌処理; 活着後, 雑草発 生前; 500, 600, 700g.	新 実	〔寒地; 春 まき移植〕 活着後 500~ 700g, 全面土壌 処理。
6.アスパラ ガス 〔グリーン 普通〕	(1) SKH-01 水和剤 ●シアナジン ○グラメッ クス	2-(4-ク ロール-6-エ チルアミノ- S-トリアジ ン-2-イル アミノ-2- メチル-プロ ピオニトリル 50%	シエル化 学, 石原 産業	北海道立中央 農試, 岩手園 試, 山梨農試。	適用性試験 適用拡大お よび効果確 認。 (畑地1年生 雑草)。	反復全面土壌処 理; ほう芽前お よび収穫(除草) 後, 雑草発生前 ~発生始期; 10, 20g.	新 実・ 継	実:〔グリー ン露地普 通〕 萌芽前お よび収穫 後(雑草 発生前~ 始期), 10~20g 反復全面 土壌処理。 継:適用地 域, 作型, 薬量につ いて。
7.トマト (露地 移植)	(1) AH-501 液剤 ● ○	未公開	旭化成 工業	野菜試盛岡支 場, 久留米支 場。	適用性試験 効果, 薬害 の検討。 (畑地1年生 雑草全般)。	うね間茎葉処理 ; 生育中, 雑草 生育中; 15, 30 ml.	新 継	試験年次不 足。 成分未公開。
〔同上〕	(2) AH-502 水和剤	未公開	旭化成 工業	野菜試盛岡支 場, 久留米支 場。	適用性試験 畦間, 農道 における除	うね間茎葉兼土 壌処理; 生育中, 雑草生育初期~	新 継	試験年次不 足。 成分未公開。

対象作物名 〔作型・栽培法〕	薬剤名・剤型 ●種類名 ○商品名	有効成分 および含有率	委託者名 (会社)	試験実施場所	試験の種類 およびねらい (対象雑草草種)	処理方法；処理 時期；散布薬量 (製品/a)	新継 の別 今回 判定	判定内容 および理由
7.トマト (つづき) 〔露地 移植〕	● _____ ○ _____				草効果と薬 害。 (畑地一年生 雑草全般)。	中期頃；25, 50 g.		
〔同上〕	(3) NK-049 水和剤 ●メトキシ フェノン ○カヤメトン	3,3'-ジメチ ル-4-メト キシベンゾフ ェノン 50%	日本化薬	青森畑作園試, 岩手園試, 栃 木農試, 長野 農総試中信地 方試, 愛知農 総試園研。	適用性試験 除草効果の 年次変動の 有無確認。 (畑地一年生 雑草)。	全面土壌処理； 定植前, 雑草発 生前；60, 80, 100 g.	継 実・継	〔露地移植〕 実：定植前, 60 ~ 100 g, 全面土壌 処理。 継：適用地 域栽培型 について。
8.スイカ 〔露地マル チ移植〕	(1) NK-049 水和剤 ●メトキシ フェノン ○カヤメトン	3,3'-ジメチ ル-4-メト キシベンゾフ ェノン 50%	日本化薬	新潟園試内野 試験地, 岐阜 農試, 鳥取野 菜試, 香川農 試, 熊本農試 園芸支場。	適用性試験 除草効果の 年次変動の 有無確認。 (畑地一年生 雑草)。	全面土壌処理； 定植前, マルチ 前および敷わ ら前, 雑草発生前 ；60, 80 g.	継 実・継	実：〔露地マ ルチ〕 ① 定植前 マルチ前, 80 g, 全 面土壌処 理。 ② 定植前 マルチ前 〔マルチ下〕 および敷 わら前 〔マルチ外〕, 60 ~ 80 g, 全面土壌 処理。 継：マルチ 用フィル ムに対す る影響に ついて。
〔同上〕 〔露地移植〕	(2) NP-48 Na 水溶剤 ●アロキシ ジン ○クサガー ド	2-(1-ア リルオキシア ミノブチリデ ン)-5,5- ジメチル-4 -メトキシカ ルボニル-シ クロヘキサン -1,3ジオン Na塩 75%	日本曹達	山形砂丘地農 試, 新潟園試 内野試験地, 鳥取野菜試, 熊本農試園芸 支場。	適用性試験 イネ科専用 茎葉処理剤 として全面 散布による イネ科雑草 防除。 (畑地一年生 イネ科雑草)。	全面雑草茎葉処 理；生育期, イ ネ科雑草2~5 葉期；10, 15 g. 〔一部慣行土壌 処理剤との体 系処理。〕	新 継	試験年次不 足。

対象作物名 〔作型・栽培法〕	薬剤名・剤型 ●種類名 ○商品名	有効成分 および含有率	委託者名 (会社)	試験実施場所	試験の種類 およびねらい (対象雑草草種)	処理方法; 処理 時期; 散布薬量 (製品/a)	新継 の別	判定内容 および理由
							今回 判定	
8. イカ 〔露地マルチ移植〕	(3) S-28U 粒剤 ●ブタミホス (旧メタクレホス) ○クレマート	O-エチル- O-(3-メ チル-6-ニ トロフェニル) -N-セカン ダリ-ブチル ホスホロチオ アミデート 3%	U-クレ マート研 究会(事 務局; 住 友化学工 業)	山形園試, 茨 城園試, 香川 農試, 熊本農 試園芸支場.	適用性試験 効果薬害の 確認. (畑地一年生 雑草).	全面土壌処理; 定植前マルチ前, 雑草発生前; 400, 500, 600 g.	新 実・継	実:〔露地マ ルチ〕 定植前マ ルチ前, 400 ~ 600 g, 全面土壌 処理. 継: トンネ ルマルチ 栽培につ いて.
〔トンネル ・マルチ 移植〕	(3) SL-55 水和剤 ●(ジフェ ニルエー テル系) ○ _____	2-クロル- 4-トリフル オルメチルフ ェニル-4'- ニトロフェニ ルエーテル 40%	石原産業	新潟園試内野 試験地, 鳥取 野菜試, 香川 農試, 熊本農 試園芸支場.	適用性試験 効果, 薬害 の検討. (畑地一年生 雑草).	反覆土壌処理; 定植前マルチ前 (全面) および 追肥後(うね間), 雑草発生前; 15, 20, 25 g.	新 継	試験年次不 足.
9. イチゴ 〔親株床〕	(1) ANK- 553 乳剤 ●ペンディ メサリン ○ _____	N-(1-エ チルプロピル) 3,4-ジメチ ル2,6-ジニ トロベンゼン アミン 30%	ANK研 究会(事 務局; 日 本サイア ナミッド)	栃木農試栃木 分場, 埼玉園 試, 兵庫農総 センダー農試.	適用性試験 処理時期と 薬害の関係, 特に定植後 の期間と薬 害の発生状 況. (畑地一年生 の雑草).	全面土壌処理; 定植後(5, 10, 15, 20日後) 〔雑草発生前〕; 40ml.	継 実	定植後20~ 40ml 全面 土壌処理. 但し, 高温 期の使用 はさけ, 定植後1 週間以内 に散布す る.
〔同上〕	(2) S-28 乳剤 ●ブタホミ ス(旧メタ クレホス) ○クレマート	O-エチル- O-(3-メ チル-6-ニ トロフェニル) -N-セカン ダリ-ブチル ホスホロチオ アミデート 50%	U-クレ マート研 究会(事 務局; 住 友化学工 業)	野菜試久留米 支場, 栃木農 試栃木分場, 神奈川園試, 岐阜農試.	適用性試験 使用時期と 効果, 薬害 の変動につ いて検討. (畑地一年生 雑草).	全面土壌処理; 定植後(5, 10, 15, 20, 25日後), 〔雑草発生前〕; 40ml.	継 継	試験結果不 一致. 但し, 前年 判定の 「実」の部 分はその ままとす る.
10. ダイコン 〔春~夏ま き露地直 はん〕	(1) CG-119 乳剤 ●(酸アミ ド系) ○ _____	2-エチル- 6-メチル- N-(2-メ トキシ-1- メチル-エチ ル)-クロル アセトアニリド 50%	日本チバ ガイギー	福島園試, 埼 玉園試入間川 支場, 長野農 総試中信地方 試, 岐阜農試, 兵庫農総セン ター但馬分場.	適用性試験 効果, 薬害 について検 討. (畑地一年生 雑草全般).	全面土壌処理; は種後, 雑草発 生前; 10, 20, 30ml.	新 継	試験年次不 足.

対象作物名 〔作型・栽培法〕	薬剤名・剤型 ●種類名 ○商品名	有効成分 および含有率	委託者名 (会社)	試験実施場所	試験の種類 およびねらい (対象雑草草種)	処理方法；処理 時期；散布薬量 (製品/a)	新継 の別 今回 判定	判定内容 および理由
10. ダイコン (つづき) 〔春～夏ま き露地直 はん〕	(1) CG-119 (つづき)	(1 l 中に有 効成分 500 g を含有)						
11. ニンジン 〔春～夏ま き露地直 はん〕	(1) CG-119 乳剤 ● (酸アミ ド系) ○ _____	2-エチル- 6-メチル- N-(2-メト キシ-1-メチ ル・エチル)-ク ロールアセトア ニリド 50% (1 l 中に有 効成分 500 g を含有)	日本チバ ガイギー	岩手園試、茨 城園試、埼玉 園試入間川支 場、愛知農総 試園研、長崎 総農試。	適用性試験 効果薬害に ついて検討。 (畑地一年生 雑草全般)。	全面土壌処理； は種後、雑草発 生前；10, 20, 30 ml.	新 継	試験年次不 足。
(同 上)	(2) KC-781 水和剤 ● _____ ○ _____	未公開 75 %	科研化学	北海道立中央 農試、道南農 試、埼玉園試 入間川支場、 長野農総試野 菜花き試、福 岡園試。	適用性試験 効果薬害の 検討。 (畑地一年生 雑草)。	全面土壌処理； は種後、雑草発 生前；50, 65, 80 g.	新 継	試験年次不 足。 成分未公開。
(同 上)	(3) NP-48 Na水溶剤 ● アロキシ ジン ○ クサガー ド	2-(1-ア リルオキシア ミノブチリデ ン)-5,5-ジ メチル-4- メトキシカル ボニル-シ クロヘキサン -1,3-ジオ ンNa 塩 75 %	日本曹達	埼玉園試入間 川支場、千葉 農試、愛知農 総試園研、鳥 取野菜試、長 崎総農試。	適用性試験 イネ科専用 茎葉処理剤 として全面 散布による イネ科雑草 防除。 (畑地一年生 イネ科雑草)。	全面茎葉処理； 生育期、イネ科 雑草 2～5 葉期 ；10, 15 g. 〔1部プロバジ ン10 gなどは 種後土壌処理 剤との体系処 理。〕	継 実・継	実：〔春～夏 まき露地〕 生育期イ ネ科雑草 2～5 葉 期、10～ 15 g、全 面雑草処 理。 継：体系処 理につい て。
(同 上) 〔春～初夏 まき露地〕	(4) S-28U 粒剤 ● プタミホス (旧メタク レホス) ○ クレマト	O-エチル- O-(3-メ チル-6-ニ トロフェニル) -N-セカン ダリーブチル ホスホロアミ デート 3 %	U-クレ マート研 究会(事 務局；住 友化学工 業)	北海道立中央 農試、道南農 試、埼玉園試 入間川支場、 愛知農総試園 研、福岡園試。	適用性試験 効果、薬害 の検討。 (畑地一年生 雑草)。	全面土壌処理； は種後、雑草発 生前；(北海道) 500, 600, 700 g、(北海 道以外) 400, 500, 600 g.	継 実・継	実：〔春まき 露地〕 は種後、 400～ 700 g、 全面土壌 処理。 継：夏まき 作型につ いて。
12. ゴボウ	(1) SD- 11831	4-(メチル スルホニル)	ブラナビ アン普及	植調研。	基礎(薬害) 試験	全面土壌処理； (ポット試験)；	継 継	砂土、砂壌 土について

対象作物名 〔作型・ 栽培法〕	薬剤名・剤型 ●種類名 ○商品名	有効成分 および含有率	委託者名 (会社)	試験実施場所	試験の種類 およびねらい (対象雑草草種)	処理方法；処理 時期；散布薬量 (製品／a)	新継 の別 今回 判定	判定内容 および理由
12.ゴボウ (つづき)	水和剤 ●ニトラリン ○プラナビ アン	－2,6－ジニ トロ－ <i>N,N</i> － ジプロピルア ニリン 50%	会(事務局；シエ ル化学)		降雨による葉 害発生程度を (土質・降水 量，降水時期 等種々考慮し て)検討する。	は種後(0,1,3, 5日後)；25g。 (降水量；10, 20,30mL/day)。		再検討。 但し，前年 判定の 「実」の 部分はそ のままと する。
13. サトイモ 〔露地・ 慣行〕	(1) ANK-553 乳剤 ●ペンディ メサリン ○	<i>N</i> －(1－エ チルプロピル) 3,4－ジメチ ル－2,6－ジ ニトロベンゼ ンアミン 30%	ANK研 究会(事 務局；日 本サイア ナミッド)	栃木農試，千 葉農試，富山 農試，破波園 芸支場，愛知 農総試園研， 熊本農試園芸 支場。	適用性試験 効果，葉害 の検討。 (畑地一年生 雑草)。	全面土壌処理； 植付後，雑草発 生前；20,30, 40mL。	新 継	試験年次不 足。
14. ヤマノ イモ 〔露地・ 普通〕	(1) MB-206 ●リニュロン ○ロロックス	リニュロン 1.5%	丸和バイ オケミカ ル	青森畑作園試， 埼玉園試，長 野農総試野菜 花き試。	適用性試験 効果，葉害 の検討。 (畑地一年生 雑草全般)	全面土壌処理； 植付後，雑草発 生前；600,800g。	新 継	同上。
(ナガイモ) 〔春植え 露地〕	(2) SD- 11831 水和剤 ●ニトラリン ○プラナビ アン	4－(メチル スルフォニル) －2,6－ジニ トロ－ <i>N,N</i> － ジプロピルア ニリン 50%	プラナビ アン普及 会(事務局；シエ ル化学)	北海道立中央 農試，青森畑 作園試，千葉 農試，長野農 総試野菜花き 試，鳥取野菜 試。	適用性試験 効果，葉害 の再確認。 (畑地一年生 雑草)。	全面土壌処理； 植付後，雑草 発生前；15,20, 25g。	新 継	同上。
15. キク	(1) ジフェナ ミド 水和剤 ●ジフェナ ミド ○ダイミッド	ジフェナミド ： <i>N,N</i> －ジメ チル－2,2－ フェニルアセ トアミド 80%	塩野義 製薬	埼玉園試，長 野農総試野菜 花き試，兵庫 農総センター 農試，香川農 試，福岡農試。	適用性試験 効果，安全 性の検討。 (畑地一年生 雑草)。	全面土壌処理； 定植後，雑草 発生前；40, 50,60g。	新 継	同上。
16. 花 木 類 〔慣行・ 露地〕	(1) HW-920 微粒剤 ●DCMU ○	3－(3,4－ ジクロルフェ ニル)－1,1－ ジメチル尿 素 3%	保土谷化 学工業	埼玉園試，三 重農技センタ ー。	適用性試験 樹種拡大 〔効果，葉 害〕の検討 および連年 使用による 葉害の確認。 (畑地一年生 雑草)。	うね間，株間茎 葉処理；生育中， 雑草生育初期， (草丈20cmま で)；750,1000 g。	継 継	試験例数不 足。 但し，前年 判定の 「実」の 部分はそ のままと する。
(苗床)	(2) SD- 11831	4－(メチル	プラナビ	埼玉園試，三	適用性試験	全面土壌処理；	継 継	同上。

対象作物名 〔作型・栽培法〕	薬剤名・剤型 ●種類名 ○商品名	有効成分 および含有率	委託者名 (会社)	試験実施場所	試験の種類 およびねらい	処理方法；処理 散布薬量 (製品／a)	新継 の別	判定内容 および理由
							今回 判定	
16. 花木類 〔苗床〕 (つづき)	水和剤 ●ニトラリン ○ブラナビ アン	スルフォニル -2,6-ジニ トロ- <i>N,N</i> - ジプロピルア ニリン 50%	アン普及 会(事務局；シェ ル化学)	重農技センタ ー。	反覆処理の 適用性(薬 害)および 樹種拡大の 検討。 (畑地一年生 雑草)。	植付後、雑草発 生前；20, 25, 30 g。 (既発生の雑草 を除去後処理)。	継 継	
〔露地 普通〕	(3) SSH-38 水和剤 ●オリザリン ○_____	3,5-ジニ トロ- <i>N</i> ⁴ , <i>N</i> ⁴ - ジプロピルス ルファニルア ミド 75%	塩野義 製薬	埼玉園試, 神 奈川園試相模 原分場, 三重 農技センター, 兵庫農総セン ター農試, 福岡 農試畑作試験 地。	適用性試験 花木ほ場 における一年 生イネ科雑 草の防除。 〔畑地一年生 雑草, ノビ エ, メシ バ, エノコ ログサ, オ ヒシバ, ス ベリヒユ, アオビエ, ハコベ, ア カザ。〕	反復うね間, 株 間土壌処理；春 (4月)中耕除 草および初夏 (6月), 雑草 発生前；10, 15, 20 g。 (サツキを含む 5樹種以上)。	新 継	試験年次不 足。
〔緑化樹〕 (同上)	(4) トリフル ラリン 粒剤 ●トリフル ラリン ○トレファ ノサイド	α, α, α - トリフルオル -2,6-ジニ トロ- <i>N,N</i> - ジプロピル バラートルイ ジン 2.5%	塩野義 製薬	神奈川園試相 模原分場, 兵 庫農総センタ ー農試, 福岡 農試畑作試験 地。	適用性試験 ニオイヒバ, サツキ, ク ルメツツジ, カイヅカイ ブキ, 以外 へ樹種拡大 と後作用の 確認。 (畑地1年生 雑草)	反復全面土壌処 理；春期(4月), 中耕除草後およ び初夏(6月)； 400, 500 g。	継 継	試験例数不 足。 但し, 前年 判定の 「実」の 部分はそ のままと する。

II. 前回未検討除草剤

対象作物名 〔作型・栽培法〕	薬剤名・剤型 ●種類名 ○商品名	有効成分 および含有率	委託者名 (会社)	試験実施場所	試験の種類 およびねらい (対象雑草草種)	処理方法；処理 時期；散布薬量 (製品／a)	新継 の別	判定内容 および理由
							今回 判定	
1. ネギ 〔春まき露 地移植本 畑〕	(1) S-28 乳剤 ●ブタミホス (旧メタク レホス) ○クレマート	O-エチル- O-(3-メ チル-6-ニ トロフェニル) - <i>N</i> -sec- ブチルホスホ ロアミデート 50%	Uークレ マート研 究会(事 務局；住 友化学工 業)	鳥取野菜試, (青森畑作園 試, 埼玉園試, 山梨農試ハケ 岳分場, 兵庫 農総センター 農試但馬分場 は前回報告済)。	適用性試験 効果, 薬害 の確認, 特 に洪積土壌 での薬量の 検討。 (畑地一年生 雑草全般)。	全面土壌処理； 定植後, 発生前 ～始期；洪積土 壌……15, 20, 30 ml, その他の 土壌……20, 30, 40 ml。	〔継 実・継〕	〔判定済； 52年春夏 作〕 前回判定 どおり。
2. タマネギ	(1) DBN	2,6-ジクロ	北興化学	北海道農試。	適用性試験	全面土壌処理；	〔継〕	〔判定済；

対象作物名 〔作型・栽培法〕	薬剤名・剤型 ●種類名 ○商品名	有効成分 および含有率	委託者名 (会社)	試験実施場所	試験の種類 およびねらい (対象雑草草種)	処理方法；処理 時期；散布薬量 (製品／a)	新継 の別 今回 判定	判定内容 および理由
2.タマネギ (つづき) 〔春まき移 植本畑〕	粒剤 ●DBN ○カソロン 6.7	ルベンゾニト リル 6.7%	工業	(北海道中央 農試は前回報 告済)。	除草効果特 にスギナの 防除。 (スギナ)。	タマネギ茎葉倒 伏期，スギナ生 育期；400, 500, 600 g。 (スギナ以外の 雑草は手取ま たは他薬剤で 前処理し除去 する)。	実・ 継	52年春夏 作〕 実用化：〔寒 地，春ま き移植〕 茎葉倒伏 始期，400 ～600 g， 全面土壌 (雑草) 処理（た だしスギ ナ対象）。 継続：スギ ナの再生 と後作物 への影響 について。
3.ラッキョウ 〔移 植 慣 行〕	(1) Tribunil 水和剤 ●メタベン ズチアズ ウロン ○トリブニ ール	1－(2－ベ ンゾチアゾリ ル)－1,3－ ジメチル尿素 70%	日本特殊 農業製造	栃木農試，福 井農試，（鳥 取野菜試は前 回報告済）。	適用性試験 効果および 薬害の有無 確認。 (畑地一年生 雑草全般)。	反復全面土壌処 理；活着後およ び春季生育期， 発生前～始期； 20+30, 30+ 30, 40+30 g。	継 実・ 継	〔判定済； 52年秋冬 作〕 前回判定 どおり。
〔秋 植 慣 行〕	(2) トリフル ラリン 乳剤 ●トリフル ラリン ○トレファ ノサイド	α, α, α - トリフルオル －2,6－ジニ トロ－ <i>N,N</i> - ジプロピル－ パラートルイ ジン 44.5%	塩 野 義 製 薬	福井農試。 (茨城園試， 鹿児島農試大 隅支場は前回 報告済)。	適用性試験 薬害と除草 効果につい て検討（特 に低薬量の 効果）。 (畑地一年生 雑草全般)。	反復全面土壌； 植付（9～10月 および春季融雪 後（3～4月）， 発生前；20, 25, 30 mL。	継 実・ 継	〔判定済； 52年秋冬 作〕 前回判定 どおり。
〔秋 植 慣 行〕	(3) トリフル ラリン 粒剤 ●トリフル ラリン ○トレファ ノサイド	同 上 2.5%	同 上	福井農試。 (茨城園試， 鹿児島農試大 隅支場は前回 報告済)。	適用性試験 薬害と除草 効果につい て検討。 (畑地一年生 雑草全般)。	反復全面土壌処 理；植付後（9 ～10月）および 春季融雪後（3 ～4月），発生 前；400, 500, 600 g。	継 実・ 継	〔判定済； 52年秋冬 作〕 前回判定 どおり。
4.ニンニク 〔秋 植 慣 行〕	(1) Tribunil 水和剤	1－(2－ベ ンゾチアゾリ ル)－1,3－	日本特殊 農業製造	岩手園試。 (愛知農総試 園研，佐賀農	適用性試験 効果および 薬害の有無	反復全面土壌処 理；活着後およ び春季生育期；	継 実・ 継	〔判定済； 52年秋冬 作〕

対象作物名 〔作型・栽培法〕	薬剤名・剤型 ●種類名 ○商品名	有効成分 および含有率	委託者名 (会社)	試験実施場所	試験の種類 およびねらい (対象雑草草種)	処理方法; 処理 時期; 散布薬量 (製品/a)	新継 の別 今回 判定	判定内容 および理由
4. ニンニク (つづき)	●メタベン ズチアズ ウロン ○トリブニ ール	ジメチル尿素 70%		試; 長崎総農 試は前回報告 済)。	確認。 (畑地一年生 雑草全般)。	発生前～始期; 20+30, 30+ 30, 40+30g.		前回判定 どおり。

III. 生育調節剤 (野菜対象)

対象作物名 〔作型・栽培法〕	薬剤名・剤型 ●種類名 ○商品名	有効成分 および含有率	委託者名 (会社)	試験実施場所	試験の種類 およびねらい	処理方法; 処理 時期; 散布薬量 (製品/a)	新継 の別 前回 判定	判定内容 および理由
1. トマト・ キュウリ 他	(1) KG-772 水溶性顆粒 ● _____ ○ _____	未公開	田中商店	野菜試験岡山支 場, 久留米支 場。	基礎試験 生育促進効 果の検討。 〔着果促進, 果重増加, 増収効果の 検討。〕	全面茎葉処理; 発芽後毎週1回 ; 1000倍液, 1500倍液。	継 継	作物, 処理 濃度につい て再検討。 成分未公開。
〔トマト など〕	(2) OYTO ZYME 液剤 ● _____ ○ SEED TREAT PLUS お よ び CROP PLUS	未公開	アクト 牧 場	野菜試。	基礎試験 収量の増大, 効果の検定。	浸漬および茎葉 処理; 移植時(シ ードプラス浸漬), 移植後5週間目 および10週間目 (クローププラ ス茎葉); シード プラス1%液, クローププラス 197.3ml/エー カー。	新 継	試験年次 (例数) 不 足。 成分未公開。
2. タマネギ (春まき移 植本畑)	(1) ジクワット 液剤 ● ジクワット ○ レグロッ クス	1,1'-エチレ ン-2,2'-ビ ピリジウムジ ブロミド 30%	アイ・シ ー・アイ ジャパン	北海道農試, 北海道立中央 農試。	適用性試験 茎葉枯凋効 果および貯 蔵中の品質 に対する影 響について 検討。	全面茎葉処理; 収穫1週間前 (枯凋前) 倒伏 80% 2週間後; 30, 40ml。(展 着剤は加用しな い)。	継 保留	貯蔵試験の 結果を待つ て判定。
〔同 上〕	(2) GF-020 液剤 ● (ワック ス類) ○ グリンナ ー	ワックス 10% 乳化剤水等 90%	日本グリ ンナー	北海道農試, 北海道立中央 農試。	適用性試験 (植付時の) 活着促進。 (地下茎肥大 盛期に葉面 散布による) 増収効果。	全面茎葉処理; ①植付時(苗処 理), ②地下茎 肥大期に地上部 (1回, 2回), ③……①+②; 10, 15, 20倍液, 10~15l/a.	新 継	試験年次不 足。

対象作物名 〔作型・栽培法〕	薬剤名・剤型 ●種類名 ○商品名	有効成分 および含有率	委託者名 (会社)	試験実施場所	試験の種類 およびねらい	処理方法；処理 時期；散布薬量 (製品／a)	新継 の別	判定内容 および理由
							今回 判定	
3.メロン 〔トンネル マルチま たはハウ ス〕	(1) BA (ベン ジルアデ ニン) 液剤 ● (サイト カイニン 類) ○ ビーエー 液剤	N ⁶ -ベンジル アミノプリン 1%	クミアイ 化学工業	<トンネルマ ルチ> 北海道立中央 農試, 道南農 試, 茨城園試, 千葉農試, <ハウス> 山形園試砂丘 地分場, 新潟 園試, 香川農 試.	適用性試験 着果促進効 果の確認.	果梗部塗布; 開 花前日, 当日, 翌日; 1%原液; 対照として3% 製剤のプロピレ ングリコール希 釈1%液を使用.	継 実・ 継	実:〔トンネ ル・ハウ ス (マル チを含む) 〕開花前日 ~翌日1 %原液, 果梗部塗 布 (受精 が必要). 継: 作型と の関係に ついて.
4.カボチャ 〔ハウスト ンネルま たはトン ネルマル チ〕	(1) BA (ベン ジルアデ ニン) 液剤 ● (サイト カイニン 類) ○ ビーエー 液剤	N ⁶ -ベンジル アミノプリン 1%	クミアイ 化学工業	岩手園試, 茨 城園試, 三重 農技センター.	適用性試験 着果促進効 果の確認.	果梗部塗布; 開 花前日, 当日, 翌日; 1%原液.	継 実・ 継	実:〔トンネ ルマルチ〕 開花前日, 当日1% 原液, 果 梗部塗布 (受精が 必要). 継: 処理時 期とハウ ス栽培.
5.カンピョウ 〔露地 移植〕	(1) BA (ベン ジルアデ ニン) 液剤 ● (サイト カイニン 類) ○ ビーエー 液剤	N ⁶ -ベンジル アミノプリン 1%	クミアイ 化学工業	栃木農試栃木 分場.	適用性試験 着果促進効 果の確認.	果梗部塗布; 開 花前日, 当日, 翌日; 1%原液.	継 実・ 継	実:〔関東北 部; 露地 移植〕開花前日 ~翌日, 1%原液, 果梗部塗 布. 継: 品種, 適用地域 について.

IV 生育調節剤 (花き対象)

対象作物名 〔作型・栽培法〕	薬剤名・剤型 ●種類名 ○商品名	有効成分 および含有率	委託者名 (会社)	試験実施場所	試験の種類 およびねらい (対象雑草草種)	処理方法；処理 時期；散布薬量 (製品／a)	新継 の別	判定内容 および理由
							今回 判定	
1.花き一般 (キク, バ ラ他) 〔慣行〕	(1) KG-772 水溶性顆 粒	未公開	田中商店	野菜試久留米 支場.	基礎試験 生育促進効 果の検討. 〔着花促進, 品質向上等〕	全面茎葉処理; 定植後あるいは 萌芽後 (収穫終 了まで) 毎週1 回散布.	継 継	試験例数不 足.

対象作物名 〔作型・栽培法〕	薬剤名・剤型 ●種類名 ○商品名	有効成分 および含有率	委託者名 (会社)	試験実施場所	試験の種類 およびねらい	処理方法；処理 時期；散布薬量 (製品/a)	新継 の別	判定内容 および理由
							今回 判定	
2.キク 〔鉢物 慣行〕	(1) B-995 エアゾール ●アミノサ イド ○ピーナイン エアゾール	N-(ジメチ ルアミノ)- スクシンアミ ド酸	日本曹達	千葉暖地園試 千葉農試、東 京農試、奈良 農試、福岡園 試。	適用性試験 エアゾール タイプ、ピー ナインによる 伸長抑制。	茎葉噴霧処理 (生長点中心に スプレー)；摘芯 後(従来のB- ナインの散布時 期に従う)；0.3 0.5 0.7%。	新 実・ 継	実：〔中輪ギ ク(ポットマム)〕 摘芯後、 0.5～ 0.7%液、 茎葉噴霧 処理。 継：無摘芯 仕立(福 助作り) の草丈調 節ならび にスプレ ーギクの 花首長調 節、他の 作物につ いて。
3.ポインセ チア 〔鉢物 慣行〕	(1) C, C, C 液剤 ●Chlorm equat ○サイコセル	(2-クロロ エチル)-ート リメチル-ア ンモニウム- クロライド 46%	三共 日本サイ アナミッ ド	千葉農試、東 京農試、福岡 農試。	適用性試験 草丈伸長 抑制。	全面茎葉散布処 理；摘芯後； 1,000, 2,000, 3,000ppm。	継 継	試験結果不 一致。

昭和53年度桑園関係除草剤・ 生育調節剤試験成績概要

財団法人 日本植物調節剤研究協会技術部

昭和53年度桑園関係除草剤・生育調節剤委託
試験成績検討会は、昭和54年1月18日、南青山
会館(東京)において試験担当関係者および委
託関係者等約80名参集して開催された。

当検討会では除草剤15剤(計89点)、生育調

節剤1剤(計1点)について、各試験場所担当
者からの報告および質疑応答ならびに慎重な検
討、審議がなされた。

この判定結果等は次のとおりである。

昭和53年桑園関係除草剤・生育調節剤試験概要および判定結果

A. 除 草 剤

薬 剤 名 ● 種 類 名 ○ 商 品 名	委 託 者 名	剤 型	有 効 成 分 および含有率	新継の別 前回判定	試験実施場所 ⑧	試験のねらい；処理 方法；処理時期； 散 布 薬 量 等	今回 判定	判 定 理 由， 内容，その他
1. AH-501 ● _____ ○ _____	旭化成工業	液剤	未 公 開	新	蚕糸試験場， 蚕糸試験場関 西支場。 ②	雑草全般に対する除 草効果と桑への影響； 春桑発芽前および夏 切後（雑草発生後）； 150, 300 ml / 10a ；桑にかからぬよう 散布。	継	試験年次例数 不足，成分未 公開。 蚕飼育試験未 実施。
2. AH-502 ● _____ ○ _____	旭化成工業	水和剤	未公開	新	蚕糸試験場， 蚕糸試験場関 西支場。 ②	雑草全般に対する除 草効果と桑への影響； 春桑発芽前および夏 切後（雑草発生後）； 250, 500 g / 10a； 桑にかからぬよう散 布。	継	同 上
3. ANK- 553 ● ペンディ メサリン ○ _____	ANK研究会 〔日本サイ アナミッド， クミアイ 化学工業 日本農業〕	乳剤	N-（1-エ チルプロピル） 3,4-ジメチ ル-2,6-ジ ニトロベンゼ ンアミン …… 30 %	継 実・継	蚕糸試験場 （筑波），京都 農指，宮崎総 農試。 ③	1年生雑草（特に広 葉）に対する除草効 果と桑への影響；春 桑発芽前および夏切 後（雑草発生前）； 200, 300, 400 ml / 10a；畦間土壌処 理。	実	<昨年通り> 春期および夏 期雑草発生前， 300 ~ 400 ml / 10a， 土壌処理。
3. ANK- 553	同 上	同 上	同 上	継 実・継	埼玉蚕試，宮 崎総農試。	散布桑園からの収穫 桑給与の蚕への影響 ；（春～晩秋蚕期）桑 発芽前；400 ml / 10a；土壌処理。		
4. B-3015・ P ● ベンチ オカー ブ+プ ロメト リン ○ サター ンバア ロ	クミアイ化 学工業	粒剤	S-（4-ク ロルベンジル） -N,N-ジェ チルチオカー バメイト〔ベ ンチオカーブ〕 …… 8.0 % 2-メチルメ ルカプト-4, 6-ビスイソ プロピルアミ ノ-S-トリ アジン〔プロ メトリン〕 …… 0.8 %	継 継	山形蚕試，徳 島蚕試，栃木 蚕試，熊本蚕 試，長野蚕試， 鹿児島蚕試， 岐阜蚕試，三 重農技セ，兵 庫蚕試。 ⑨	1年生雑草に対する 除草効果と桑への影 響；春桑発芽前およ び夏切後（雑草発生 前）；4,6,8 kg / 10a ；畦間土壌処理。	実・継	実：春期およ び夏期雑草 発生前，6 ~ 8 kg / 10a，土壌 処理。

薬 剤 名 ● 種 類 名 ○ 商 品 名	委 託 者 名	剤 型	有 効 成 分 および含有率	新継の別 前回判定	試験実施場所 ⑤	試験のねらい；処理 方法；処理時期； 散 布 薬 量 等	今回 判定	判 定 理 由， 内容，その他
5. DBN ● DBN ○ カソロン	兼 商	粒 剤	2,6-ジクロ ルベンゾニ トル …… 4.5 %	〔新〕	山形蚕試，栃 木蚕試，兵庫 蚕試，愛媛蚕 試，宮崎総農 試。 ⑤	雑草全般（特に多年 生）に対する除草効 果と桑への影響〔D BN 6.7 粒と比較〕； 春桑発芽前（雑草発 生前～始期）；土壤 混和（6,7,8 kg / 10a），土壤表面散布 （7,8,9 kg / 10a）。	実・ 継	実：春期雑草 発生前，6 ～7kg / 10 a 土壤混和 処理，7～ 8 kg / 10 a 土壤（表 面）処理。 継：効果再確 認，蚕飼育 試験。
6. ジクワット （EDPD） ● ジクワ ット ○ レグロ ックス	アイ・シー ・アイ，武 田薬品工業， 日本農業	液 剤	1,1-エチレ ン-2,2'-ビ ピリジウムジ プロミド …… 30.0 %	継 〔継〕 49 年	茨城蚕試，群 馬蚕試，山梨 蚕試，京都農 指，宮崎総農 試。 ⑤	雑草一般に対する除 草効果と桑への影響 ；春桑発芽前および 夏切後（雑草生育期） ；400, 500ml / 10 a ；桑にかからぬよ う雑草茎葉処理。	実・ 継	実：春期およ び夏期，雑 草生育初期， 400～500 ml / 10a または200 ml / 10a+ パラコート 200ml / 10 a，雑草茎 葉処理。 継：蚕飼育試 験。
6' ジクワット ● ジクワ ット ○ レグロ ックス	同 上	同 上	同 上	継 〔継〕	群馬蚕試，宮 崎総農試。 ②	散布桑園からの収穫 桑給与の蚕への影響 ；（春～晩秋蚕期）桑 発芽前；500ml / 10a；雑草茎葉処理。		
7. HW- 920 ● DCMU ○ _____	保土谷化学 工業，山本 農業，北興 化学工業， トモノ農業	微粒剤	3-（3,4- ジクロルフェ ニル）-1,1- ジメチル尿 素 …… 3 %	継 継	山形蚕試，山 梨蚕試，福島 蚕試，京都農 指，群馬蚕試， 熊本蚕試，埼 玉蚕試，鹿児 島蚕試，長野 蚕試。	1 年生雑草に対する 除草効果と桑への影 響；桑発芽前および 夏切後（雑草生育初 期〔草丈 20 cm 以下〕 ；5, 7.5, 10 kg / 10a；桑にかからぬ よう雑草茎葉処理。	継	効果不一致， 薬量と薬害の 関係検討必要。
7' HW- 920 ● DCMU ○ _____	保土谷化学 工業，山本 農業，北興 化学工業， トモノ農業	微粒剤	3-（3,4- ジクロルフェ ニル）-1,1- ジメチル尿 素 …… 3 %	継 継	茨城蚕試，山 梨蚕試。 ②	散布桑園からの収穫 桑給与の蚕への影響 ；（春～晩秋蚕期）桑 発芽前；10kg / 10 日，雑草茎葉処理。	継	
8. K-101	小 西 安 三 菱 商 事	液 剤	1,1'-ジメチ ル-4,4'-ビ	新	岩手蚕試，埼 玉蚕試，新潟	1 年生雑草に対する 除草効果と桑への影	実・ 継	実：春期およ び夏期，雑

薬 剤 名 ● 種 類 ○ 商 品 名	委 託 者 名	剤 型	有 効 成 分 および含有率	新継の別 前回判定	試験実施場所 ②	試験のねらい；処理 方法；処理時期； 散 布 薬 量 等	今回 判定	判 定 理 由， 内容，その他
8. K-101 (つづき)			ピリジリウム ジメチルサル フェート …… 38 %		蚕試，三重農 技セ，兵庫蚕 試，宮崎総農 試。 ⑥	嚮；桑発芽前および 夏切後（雑草生育期） ； 200, 300ml / 10 a；桑にかからぬよ う雑草茎葉処理。		草生育期， 200～300 ml / 10a， 雑草茎葉処 理。 継：効果確認， 蚕飼育試験。
8' K-101 ● ○	同 上	同 上	同 上	新	岩手蚕試，新 潟蚕試。 ②	散布桑園からの収穫 桑給与の蚕への影響 ；（春～晩秋蚕期）桑 発芽前； 300 ml / 10a；雑草茎葉処理。		
9. MON- 39 ● グリホ セート ○ ラウン ドアッ プ	日本モン サント	液剤	N-（ホスホ ロメチル）グ リシンイソプ ロピルアミン 塩 …… 41.0 %	継 [実・継] 50 年	福島蚕試，埼 玉蚕試，岐阜 蚕試，鹿児島 蚕試。 ④	多年生雑草に対する 除草効果と桑への影 響；春桑発芽前およ び夏切後，雑草生育 盛期〔開花直前〕； 750, 1000ml / 10 a；桑にかゝらぬ よう雑草茎葉処理。	実・継	実：〔アズマネ ザサ・チガ ヤ・ヨモギ 等多年生〕 雑草生育期， 750～1000 ml / 10a， 雑草茎葉（ス ポット）処 理。 特に桑にか からぬよう 注意を要す る。 継：草種と薬 量との関係， 蚕飼育試験。
9' MON- 39 ● グリホ セート ○ ラウン ドアッ プ	同 上	同 上	同 上	同上	福島蚕試，岐 阜蚕試。 ②	散布桑園からの収穫 桑給与の蚕への影響 ；（春～晩秋蚕期）桑 発芽前； 1000ml / 10a；雑草茎葉処理。		
10. NP-52 ● _____ ○ _____	日本曹達	水和剤	未公開 …… %	継 継	岩手蚕試，茨 城蚕試，長野 蚕試，徳島蚕 試，熊本蚕試。 ⑤	1 年生雑草に対する 除草効果と桑への影 響；春桑発芽前およ び夏切後（雑草発芽 前）； 100, 150, 200 g / 10a；畦間土壌 処理。	実・継	実：春期およ び夏期，雑 草発生前， 150～200 g / 10a， 土壌処理。 継：蚕飼育試 験。
10' NP-52	同 上	同 上	同 上	継	茨城蚕試，熊	散布桑園からの収穫		

薬 剤 名 ● 種 類 名 ○ 商 品 名	委 託 者 名	剤 型	有 効 成 分 および含有率	新継の別 前回判定	試験実施場所 ②	試験のねらい；処理 方法；処理時期； 散布薬量等	今回 判定	判 定 理 由， 内容，その他
10. NP-52 (つづき) ● _____ ○ _____				継	本蚕試。 ②	桑給与の蚕への影響 ；(春～晩秋蚕期) 桑 発芽前；250g/10 a；畦間土壌処理。		
11. OK-621 ● パラコ ート ○ _____	大塚化学薬 品	液 剤	1,1'-ジメチ ル-4,4'-ビ ピリジウム ビスメチルサ ルフェート …… 38%	継 〔実・継〕	群馬蚕試。①	散布桑園からの収穫 桑給与の蚕への影響 ；(春～晩秋蚕期) 桑 発芽前；300ml/ 10a；雑草茎葉処理。	実	<前年通り> ただし() 内の水量を 削る。
12. RH- 2915・D ● _____ ○ _____	東京有機化 学工業，三 洋貿易	水和剤	2-クロロ- 4-トリフル オロメチルフ ェニル-3'- エトキシ-4'- ニトロフェ ニルエーテル 〔RH-2915〕 …… 30% 3-(3,4-ジ クロロフェ ニル)-1,1- ジメチルウ レア〔DCMU〕 …… 30%	継 継	福島蚕試，新 潟蚕試，岐阜 蚕試，兵庫蚕 試，愛媛蚕試。 ⑤	雑草全般に対する除 草効果と桑への影響 ；春桑発芽前および 夏切後(雑草生育期) ；100, 200, 300 g /10a；桑にかから ぬよう雑草茎葉処理。	実・ 継	実：春期およ び夏期雑草 生育期， 200～300 g/10a， 雑草茎葉処 理。 継：効果確認， 蚕飼育試験。
12. RH- 2915-D	同 上	同 上	同 上	継 継	福島蚕試，愛 媛蚕試 ②	散布桑園からの収穫 桑給与の蚕への影響 ；(春～晩秋蚕期) 桑 発芽前；300g/10 a；雑草茎葉処理。		
13. S-28 ● _____ ○ クレマト	U-クレマ ート研究会 〔住友化学， 北興化学， 日本農薬， サンケイ 化学，中 外製薬， 山本農薬〕	乳 剤	O-エチル- O-(3-メ チル-6-ニ トロフェニル) -N-セカン ダリブチル ホスホロチオ アミデート …… 50%	〔新〕	茨城蚕試，岐 阜蚕試，徳島 蚕試。 ③	1年生雑草に対する 除草効果と桑への影 響；春桑発芽前およ び夏切後(雑草発生 前)；300, 400, 500 ml/10a；畦間土壌 処理。	継	試験年次，例 数不足。 蚕飼育試験未 実施。
14. S-28U ● _____ ○ _____	U-クレマ ート研究会	粒 剤	O-エチル- O-(3-メ チル-6-ニ トロフェニル) -N-セカンダ	継 継	群馬蚕試，長 野蚕試，三重 農技セ，愛媛 蚕試，鹿児島 蚕試。 ⑤	1年生雑草に対する 除草効果と桑への影 響；春桑発芽前およ び夏切後(雑草発生 前)；8, 10, 12 kg /10a，土	実・ 継	実：春期およ び夏期，雑 草発生前， 8～10 kg /10a，土

薬 剤 名 ● 種 類 名 ○ 商 品 名	委 託 者 名	剤 型	有 効 成 分 および含有率	新継の別	試験実施場所 ⑧	試験のねらい；処理 方法；処理時期； 散 布 薬 量 等	今回 判定	判 定 理 由， 内容，その他
				前回判定				
14. S-28U (つづき)			リーブチルホ スホロチオア ミデート …… 3 %			／10a；畦間土壌処 理。		壊処理。 継：効果確認 (特に春)。 蚕飼育試験。
14' S-28U ● _____ ○ _____	同 上	同 上	同 上	同上	群馬蚕試，愛 媛蚕試。 ②	散布桑園からの収穫 桑給与の蚕への影響 ；(春～晩秋蚕期) 桑 発芽前；12kg／10 a；土壌処理。		
15. S S H- 43 ● イソウ ロン ○ _____	塩野義製薬	粒剤	1-(5-ター シャリブ チルイソキサ ゾール-3- イル)-3,3 -ジメチルウ レア …… 1 %	〔新〕	蚕糸試験場， 埼玉蚕試，山 梨蚕試，三重 農技セ，熊本 蚕試。 ⑤	1年生雑草に対する 除草効果と桑への影 響；春桑発芽前およ び夏切後(雑草発生 前～初期)；5, 7.5, kg／10a；畦間土壌 処理。	継	
15' S S H- 43 ● _____ ○ _____	同 上	同 上	同 上	同上	山梨蚕試，熊 本蚕試。 ②	散布桑園からの収穫 桑給与の蚕への影響 ；(春～晩秋蚕期) 桑 発芽前；7.5kg／10 a；土壌処理。		

B. 生育調節剤

薬 剤 名 ● 種 類 名 ○ 商 品 名	委 託 者 名	剤 型	有 効 成 分 および含有率	新継の別	試験実施場所 ⑧	試験のねらい；処理 方法；処理時期； 散 布 薬 量 等	今回 判定	判 定 理 由， 内容，その他
				前回判定				
ACP-68- 250 ● _____ ○ エスレル	2,4-D 協議会 〔日産化 学工業， 石原産 業〕	液剤	2-クロロエ チルホスホン 酸 …… 10 %	継 継	蚕糸試験場。 ①	桑葉の離脱促進，300 ～3,000ppm；GA ₃ およびTIBA との 併用。	実・ 継	実：従来通り。 継：他の生育 調節剤との 併用効果と 葉害軽減， 桑品種間差 異について。

昭和53年度林業関係除草剤・ 生育調節剤試験成績概要

財団法人 日本植物調節剤研究協会技術部

昭和53年度林業関係除草剤・生育調節剤委託 試験成績検討会は，昭和54年1月24日，南青山

会館（東京）において試験担当関係者および委託関係者等約45名参集して開催された。

者からの報告および質疑応答ならびに慎重な検討、審議がなされた。

当検討会では除草剤3剤（計15点）、生育調節剤2剤（計6点）について、各試験場所担当

この判定結果等は次のとおりである。

昭和53年度 林業関係除草剤生育調節剤委託試験供試薬剤名および判定結果一覧表

I. 除 草 剤

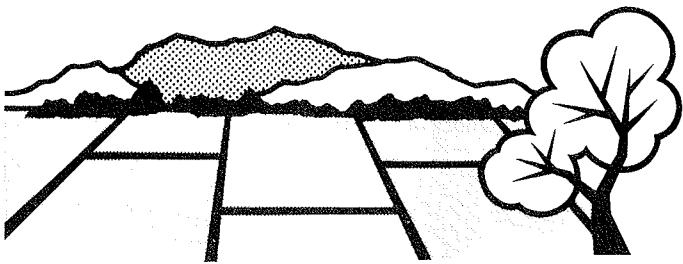
薬 剤 名 ●種類名 ○商品名	剤型	有効成分 および含有率	委託者 (会社)	新継別	担当場所 (数)	試験のねらい；処理 時期；散布薬量； 処 理 方 法 等	今回 判定	判 定 理 由 または内容
ANK-553 ●ペンデ イメサ リン ○_____	乳	N-(1-エチ ルプロピル) 3, 4-ジメチル- 2,6-ジニトロ ベンゼンアミン …… 30%	ANK研究会 [日本サイア ナミッド, 日本農薬, クミアイ化 学工業]	新	福島林試, 埼 玉林試, 静岡 林試, 三重林 枝セ, 徳島林 枝セ. (5)	スギ・ヒノキ床かえ 床に発生する1年生 雑草に対する除草効 果と苗木に対する薬 害；苗木活着後雑草 発生前；30, 40, 50 ml/a；全面土壌処 理。	継	試験年次不足。
HW-920 ●DCMU ○ダイロ ン微粒 剤	微粒	3-(3,4-ジ クロルフェニル) -1,1-ジメチ ル尿素 …… 3%	保土谷化学工 業	新	茨城林試, 静 岡林試, 三重 林枝セ, 奈良 林指, 徳島林 枝セ. (5)	スギ・ヒノキ床かえ 床に発生する1年生 雑草に対する除草効 果と苗木に対する薬 害；苗木活着後雑草 発生初期；500, 750, 1000g/a；茎葉土 壌処理。	継	試験年次不足。 〔散布方法検 討, 使用場 面の変更。〕
OK-621 ●バラコ ート ○バラゼ ット	液	1,1'-ジメチル -4,4'-ビピリ ジリウムビスメ チルサルフェー ト …… 38%	大塚化学薬品	新	栃木林セ, 埼 玉林試, 三重 林枝セ, 鳥取 林試, 広島林 試. (5)	スギ・ヒノキ, 床か え床に発生する1年 生雑草に対する除草 効果と苗木に対する 薬害；雑草生育中； 30ml/a；茎葉処理 (苗木にかからぬよ う)。	継？	試験年次不足。 〔使用場面の 再検討。〕

II. 生育調節剤

薬 剤 名 ●種類名 ○商品名	剤型	有効成分 および含有率	委託者 (会社)	新継別	担当場所 (数)	試験のねらい；処理 時期；散布薬量； 処 理 方 法 等	今回 判定	判 定 理 由 または内容
MC-C ●蒸散抑 制剂 ○ミクロ ンC	乳	パラフィン・カ ルナバ固型分 …… 40%	日本技研	継	福島林試, 茨 城林試, 徳島 林枝セ. (3)	移植しにくい緑化木 移植時における蒸散 抑制による萎凋防止 ；活着促進。	実	〔シラカシ・ シャリンバ イ・ヤマモ モ等緑化木 苗の掘取直 後, 20倍液 に浸漬処理。〕
エバダンド	乳	オキサエチレン	東邦千葉化学	継	福島林試, 茨	移植しにくい緑化木	実	同上

薬 剤 名 ●種類名 ○商品名	剤型	有効成分 および含有率	委託者 (会社)	新継別	担当場所 (数)	試験のねらい；処理 時期；散布薬量； 処 理 方 法 等	今回 判定	判定理由 または内容
エンダバンド (つづき) ●蒸散抑 制剤 ○ミドリ ナール		ドコサノール ……10%	工業		城林試，徳島 林枝セ。 (3)	移植時における蒸散 抑制による萎凋防止 ； 活着促進。		

実力ある 水田中期除草剤



●水田の中期除草に

アピロサン®粒剤

●広範囲の水田雑草に効果がきわめて優れた、実力のある中期除草剤です。

●水田雑草の総合防除に

ワイダー®粒剤

●1年生雑草と多年生雑草を同時に防除できる、水田雑草の総合防除剤です。

アピロサンはスイス国、チバガイギー・リミテッドの登録商標

*アピロサン粒剤・ワイダー粒剤
ともに、低温時に使用しても薬
害の心配がなく安全です。

アピロサン・ワイダー普及会 武田薬品工業(株)・石原産業(株)
日本チバガイギー・BASFジャパン

'78年版 SHORT REVIEW OF HERBICIDES

編集
保土谷化学工業(株)

■記載内容■
 ●化学名 ●構造式
 ●毒性 ●適用雑草
 ●作用機作
 ●化学的・物理的性状

B5判248頁/定価4,000円(送料別)
 現在世界中で使用、研究開発されて
いる除草剤500余種類を最新情報に
もとずいて網羅。

新版・日本原色雑草図鑑

編集 沼田 真・吉沢長人
 B5判 420頁 定価9,800円(〒280円)

野菜抵抗性品種とその利用

山川邦夫著 A5判 136頁(カラー4頁)
 定価1,900円(送料別)

全国農村教育協会 東京都港区愛宕1-2-2 第9森ビル
 電話03(436)3388 振替東京1-97736

外 国 文 献 抄 録

除草効果と品種間差異

Tolerance and weed control response of three cotton genotypes to three levels of two dinitroaniline herbicides, by Weaver, J. B. Jr., J. Miller, & D. Weaver. Agric. Exp. Stn., Georgia Univ., Res. Bull. 213, pp. 13, 1978.

棉の場合は、葉の形状が陽光の透過程度をかえ、これが罹病性や収量に関係をもつ、とも考えられている。光の透過はそのまま雑草の発芽・生育にも関連をもつので、生育状態の異なる品種を用いて、除草効果を検討した。本報は1975、76年にわたる2カ年間の成績で、除草剤にはジニトラミン、トリフルラリンを供試し、前者を0.84, 2.52 kg/ha、後者を0.37, 1.12 kg/haの薬量でテストした。供試圃場は砂壤土で、これらの除草剤を2.5 cmの深さに土壌混入した。発生した主要雑草は、メヒシバ、クロトン、ノビエ、イヌビユ、アサガオ、オナモミであった。試験結果は、品種ルイジアナ・スーパー・オクラ5号が除草効果が最も低く（完全除草に較べて78%の効果）、次いでコーカー 310（同85%）、種間雑種の雄性不稔種（同91%）の順であった。理由としては、除草効果の低かったものほど草丈が短茎で、草の発生・生育に対応出来なかったことが関係したためである。

（中山治彦）

除草剤の土壌残留

Herbicide Persistence-the Weather and the Soil, by Walker, A. ADAS Q, Rev. 27:168~179, 1977.

土壌中の除草剤で重要視されることは、残効の長さや移動性である。18種類の土壌を供試した土壌中の残効に関するウエルスボルンでの最近の試験成績では、例えばシマジンの場合は土壌のpHと負の相関関係があることが明らかにされ、またリニュロンの場合は、有機物量、粘土含量、土壌吸着の残存量、それに土壌呼吸量と正の相関関係があることも認められた。要は、単に土壌型によって残効が変わるといっても除草剤の種類毎に明らかにする必要がある、ということである。同じようなことは、土壌の温度、湿度の変化でも言えそうで、一般的には温湿度が高ければ、除草剤の分解の度合も高くなるといわれているが、例えば除草剤の効力半減期が20℃の湿潤下では、リニュロン（75日）、シマジン（49日）、プロピザマイド（38日）の順になるが、乾いている場合は、シマジン（186日）、リニュロン（150日）、プロピザマイド（121日）の順になることがわかった。また本報では、ワルカー氏（1976）が残効に関する各種の条件をコンピューターで整理し、除草剤プロピザマイドの効果をシュミレートさせた例を引用し、残効と作物の薬剤耐性との関係を紹介している。すなわちウエルスボルン（英国）での5月施用

のプロピザマイドの標準的な残効について、処理時での土壤中（深さ 7.5cm）の濃度 1ppm はソラマメ、エンドウに薬剤耐性があり、20～35 日後（0.85ppm）ではインゲン、40～60 日後（0.7 ppm）では菜類、ニラ、55～75 日後（0.58 ppm）ではニンジン、オランダポウフウ、80～130 日後（0.4 ppm）ではハウレンソウ、ビート、125～160 日またはそれ以上（0.25 ppm）ではグラス類、禾穀類がそれぞれ栽植可能になる、ということである。

ニューヨークでは、ここ数年間夏季の降雨が少ないので、除草剤の残効が長びき、後作作物の選択にしばしばトラブルを起こしているの、このようなコンピューターによる残留の予測は重要な問題になる。 （中山治彦）

胃カメラ様写真機による 根の調査

Determining effects of herbicides

and growth regulating chemicals on plant roots, by Cappy, J. J., & D. A. Brown. Arkansas Farm Res., Mar ~ Apr. : p. 18, 1978.

除草剤・生育調節剤の作用性と根系発達との関係を明らかにするために、表題のようなカメラが利用された。除草剤も生育調節剤も作用性の主因が根にあるかどうかを確めることは重要なことで、そのために根に対する調査もスクリーニングテストの中で考慮する必要があるとしている。本報は、直径 30cm、高さ 36cm の鉢に土耕栽培した材料について、土中にチューブ（7.6×7.6×45.7cm）を埋め込んで、この中にカメラを挿入して適宜に写真撮影をしたもので、大豆と除草剤ジニトラミンとの関係について観察した例では、土中の施用位置との関係、すなわち深さ 15～20cm にジニトラミンがあるかどうか根系発達の程度に重要な関係をもつことがわかった。 （中山治彦）

植調協会だより

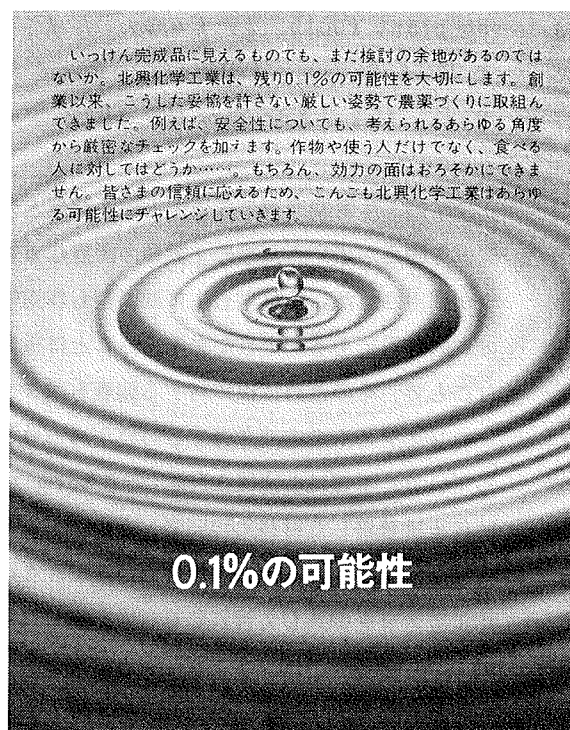
◎ 会議開催日程のお知らせ

昭和 54 年度農薬（作物・土壌）残留量分析委員会

年 月 日 (曜)	会議の名称 (委員会開催回数)	専 門 委 員 会		会 場 名 (所在地・電話)
		作物残留	土壌残留	
S. 54 年 4. 18(水)	農薬残留量 分析委員会 〔第 1 回〕	第 1 回 〔通 算 77 回〕		日本都市セ ンター、本 館会議室
5. 23(水) 24(木)	同 上 〔第 2 回〕	第 2 回 〔通 算 78 回〕	第 1 回 〔通 算 45 回〕	〔千代田区 平河町 2 - 1 - 4, TEL. 265 - 8211〕
6. 6(水) 7(木)	農薬残留量 分析委員会 〔作物・土壌 合同会議〕			

年 月 日 (曜)	会議の名称 (委員会開催回数)	専 門 委 員 会		会 場 名 (所在地・電話)
		作物残留	土壌残留	
S. 54 年 7. 18(水)	農薬残留量 分析委員会 〔第 3 回〕	第 3 回 〔通 算 79 回〕		日本都市セ ンター、本 館会議室
8. 22(水)	同 上 〔第 4 回〕	第 4 回 〔通 算 80 回〕		〔千代田区 平河町 2 - 1 - 4, TEL. 265 - 8211〕
9. 19(水) 20(木)	同 上 〔第 5 回〕	第 5 回 〔通 算 81 回〕	第 2 回 〔通 算 46 回〕	
10. 17(水)	同 上 〔第 6 回〕	第 6 回 〔通 算 82 回〕		
11. 21(水)	同 上 〔第 7 回〕	第 7 回 〔通 算 83 回〕		
12. 18(火) 19(水)	同 上 〔第 8 回〕	第 8 回 〔通 算 84 回〕	第 3 回 〔通 算 47 回〕	

いっけん完成品に見えるものでも、まだ検討の余地があるのではないが、北興化学工業は、残り0.1%の可能性を大切にします。創業以来、こうした妥協を許さない厳しい姿勢で農業づくりに取り組んできました。例えば、安全性についても、考えられるあらゆる角度から厳密なチェックを加えます。作物や使う人だけでなく、食べる人に対してはどうか……。もちろん、効力の面はおろそかにできません。皆さまの信頼にこたえるため、これからも北興化学工業はあらゆる可能性にチャレンジしていきます。



0.1%の可能性

容器のまま田植前に散布できる
水田用除草剤
ホクコー

ロンスター® 乳剤

ヒエに抜群の効果
ホタルイ、ミズガヤツリにも卓効/
水田の初期除草剤

ホクコー

マーシェット® 粒剤5

体系除草に(ウリカワにも)

ホクコー

グラキール® 粒剤 1.5



取扱い
農協・経済連・全農



北興化学工業株式会社

〒103 東京都中央区日本橋本町4-2
支店：札幌・東京・名古屋・大阪・福岡

お近くの農協でお求めください。

編集後記

雑草のごとく強く……とよく言われるが、作物の害草として取りあげられる雑草は、人間どもが如何に知恵をしぼっても、この地球上から抹殺することはできまい。

晩秋に発芽したばかりの冬雑草を退治する気にもなれず放置しておくと、「雨水」の頃より急に伸長しはじめ、畑一面にはびこってしまう。除草剤を何回となく散布し、もはや雑草が発生してくることはよもやあるまいと「高」をくくっていたところ、畑一面雑草に覆われてしまったということがよくある。このような雑草のごとき生命力が作物に備わっていたら、作物の栽培が簡易化され、誰でも農業ができるということになったであろう。農作物の品種改良が進み、優れた品質のものが生まれているが、これらは雑草の如き生命力の強さに欠けることが多く、

病原菌や害虫に侵されやすく、高度な栽培技術が要求され、農業をますます難かしい方法へと導いてゆく。

これらの農業の発展を期するためには、雑草退治のみに狂奔せず、雑草のもつ良い面を学びとる寛容さが、必要となってくるのではないだろうか。

財団法人 日本植物調節剤研究協会

東京都港区虎ノ門一丁目17番1号

電話 東京(03)502-4188(代)

昭和54年3月発行

植調第12巻第12号

¥250(送料140)

編集人 日本植物調節剤研究協会専務理事 吉沢長人

発行人 植調編集印刷事務所 広田伸七

東京都港区愛宕1-2-2 全国農村教育協会内

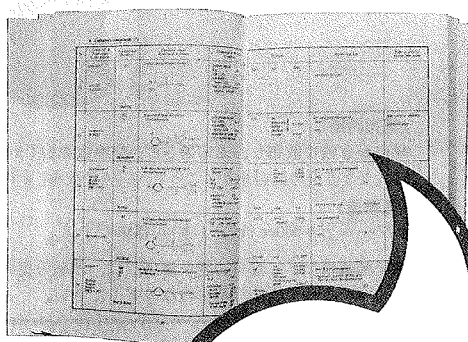
発行所 植調編集印刷事務所

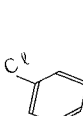
電話 東京(03)436-3388番

SHORT REVIEW OF HERBICIDES 1978

● B 5 判 258 ページ 定価 4,000 円 (送料 200 円)

最新情報にもとづいた世界の除草剤 500 種の英文による基礎的データ集。
各剤について、名称、剤型、製造元、化学名、構造式、物理的・化学的性質、
毒性、適用、殺草作用、適用雑草を記載。



6. Carbamate compounds (7)			Chemical & Physical Properties	
No.	Common* & Trade name Code number	Formulation Producer	Chemical name Structural formula	Chemical & Physical Properties
	ethiolate*	EC	Sethyl diethylthiocarbamate $\begin{array}{c} \text{O} \\ \parallel \\ \text{H}_3\text{C}_2-\text{N}-\text{C}-\text{S}-\text{C}_2\text{H}_5 \\ \text{H}_3\text{C}_2 \end{array}$	yellow liquid 206 b.p. (25) 0.27 v.p. (25) solubility; water (25) 0.328% highly soluble in most organic solvents.
30	S-6176 S-15076	Gulf Oil EC G	S-benzyl N,N-di-sec-butyl-thiocarbamate $\begin{array}{c} \text{CH}_3 \\ \\ \text{CH} \text{---} \text{CH}_2\text{CH}_3 \\ \parallel \\ \text{O} \\ \\ \text{CH} \text{---} \text{CH}_2\text{CH}_3 \\ \\ \text{CH}_3 \end{array}$ 	colourless liquid v.p. (50) solubility; water (30) miscible in non-pol
		Drepamon M-3432		

全国農村教育協会

〒105 東京都港区愛宕1-2-2(第9森ビル) 電話 03-436-3388

★もっと楽な除草を！

代かき時に ビンのまま散布

効果の長い水田除草剤

ロンスター[®] 乳剤

- 容器のまま、きわめて簡単に散布できます。
- 稚苗移植にも成苗移植にも安心して使用できます。
- すぐれた効果がきわめて長く続き経済的です。
- 低温でも安全でよく効きます。
- 生わら施用田でも安全に使えます。
- 機械散布もできます。

ロンスター普及会

日産化学・北興化学・昭和ローディア化学

事務局：日産化学工業（株）農薬事業部内



サンブラックピンは、使用後、簡単に安全に焼却でき、後には灰だけしか残りません。

（散布時期）

植代かき後に散布し、そのあとすぐ整地板を引くか、植代かき直後の田の水がにごっているうちに散布します。

（散布量）

10アール当り500cc（ビン1本）が標準です。

●早植栽培などで雑草の多い地域では、地域の指導基準にそって体系除草を行なってください。

調和をめざすカヤクの除草剤！



新発売

な〜んと、欲張った

◇水田の1年生、多年生雑草同時防除剤

バサガラ[®]SM 粒剤

※=西ドイツ・BASF社商標

◎ノビエなどの1年生雑草はもとよりマツバイ、ウリカワ、ホタルイ、ミズガヤツリ、ヘラオモダカなどの多年生雑草を同時防除！

◎湛水散布で高い効果！

◎散布適期幅が広く、長期間雑草をおさえる！

◎イネに対して安全！

◇水田用中期除草剤

パウナックス[®]M 粒剤

◎ウリカワ、ヘラオモダカ、1年生雑草防除の特効薬！

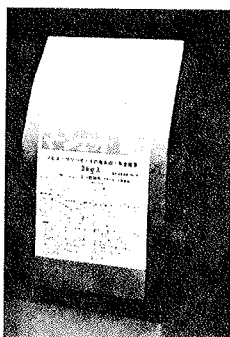
◎初期除草剤エックスゴーニ粒剤やマーシェット粒剤との体系使用でホタルイもバッチリ！

日本化薬株式会社

〒100 東京都千代田区丸の内1-2-1



ヒエに抜群。マーシェット粒剤5は ホタルイ、ミズガヤツリも制す。



水田のガンともいえる「ヒエ」、あのヒエを目的に除草剤を選ぶと他の雑草が顔を出す。誰もが一度は経験する深刻な悩み。マーシェット粒剤5はやっかいなヒエを長期にわたりビシヤリと抑え、しかもホタルイ、ミズガヤツリ、ヘラオモダカ、マツバイなどの問題雑草も効果的に防除します。その上、イネにはほとんど影響がなく、豊かな収穫をお約束します。

水田初期除草剤の決め手



マーシェット[®] 粒剤5

重米国モンサント社登録商標

マーシェット普及会
三共(株) 日本農薬(株) 北興化学工業(株)

事務局 日本モンサント株式会社農薬部
〒100 東京都千代田区丸の内3-1-1 国除ビル

資料請求券
M-耕農3

雑草から稲を守る名コンビ。



雑草にわずらわされては、よい米づくりに打ちこむことはできません。水田の除草は、ことしもクミカにおまかせください。最大の勝負どころ田植前後の“初期除草”はショウロンM、そして、そのあとの“中期除草”はクミリードSM——どちらも手軽にまける粒剤です。クミカの息のあったコンビが、あなたの稲を雑草から守ります。

ノビエからホタルイまで
水田初期除草剤

ショウロンM 粒剤

1年生雑草から多年生雑草まで
水田中期除草剤

クミリードSM 粒剤



農協・経済連・全農

自然に学び自然を守る



クミカ化学

■お問い合わせは…東京都台東区池之端1-4-26

マメット粒剤・マメットSM粒剤を 安全にご使用いただくために——

最近、水田に散布された除草剤が、となり合った野菜畑（特にウリ類・ピーマン・大豆など）に影響を及ぼすという問題が発生しておりますので、野菜畑に隣接した水田でのマメット粒剤・マメットSM粒剤の使用はさけるようご指導願います。

また、水稲除草剤によると見られる魚毒事故は全国的に安全使用対策がいきわたったため、以前より大幅に減ってきましたが、まだ皆無とはいえません。そのため、より一層の安全対策を徹底するため、関係機関の指導のもとに系統機関と協力し、自主規制地区の設定、農家に対する指導の徹底、養魚者との調整などにあたり、その事故防止に万全を期しておりますので、農協、農家のマメット粒剤・マメットSM粒剤の安全使用に対するご協力をお願い申し上げます。

—— モリネート普及会 ——